

SUBARU—EPC

SUBARU ELECTRIC PARTS CATALOG

インストール&オペレーションマニュアル

2018年 4月

2018年4月イニシャル版

目次

第1章. SUBARU-EPCを使用するには

- 特徴及び使用・運用方法 P. 1
- インストール手順 P. 2 ~ P. 4
- コピーツール操作手順 P. 5 ~ P. 9
- 環境設定手順及び画面構成 P. 10 ~ P. 12
- プログラム入れ替え(バージョンアップ)手順 P. 13 ~ P. 14

第2章. SUBARU-EPC検索機能と検索の流れ

- 検索手順フローチャート P. 15

第3章. 基本となる検索方法

1. SUBARU-EPCを起動する P. 16
2. 車両を特定する(車台番号入力により車両を特定する) P. 17
3. 部品を選択する(分解図から部品を選択) P. 18 ~ P. 21
4. 部品番号を検索する P. 22 ~ P. 23
5. 互換部品を検索する P. 24 ~ P. 25
6. 見積金額を確認する P. 26
7. 部品番号検索結果を見積書として印刷する P. 27
8. 検索結果を保存する P. 28
9. 保存してある検索結果を開く P. 29
10. 部品番号検索を終了する P. 30

第4章. 各画面説明

1. 部品見積 P. 31 ~ P. 32
2. 分解図選択・分解図 P. 33 ~ P. 34
3. グループ入力 P. 35
4. 事故部位選択 P. 36 ~ P. 37
5. 交換候補部品コード一覧(車検・定検) P. 38
6. 部品コード名称検索 P. 39 ~ P. 41
7. グループコード設定・グループ構成部品コード一覧 P. 42
8. FIG選択 P. 43
9. 部品番号選択 P. 44
10. 互換部品番号選択 P. 45 ~ P. 46
11. 見積総合計 P. 47
12. 顧客情報 P. 48
13. 印刷 P. 49 ~ P. 50

第5章. その他機能

1. 部品番号から互換部品番号を検索する P. 51
2. 部品番号から適用車種を検索する P. 52
3. 数量一括設定を行う P. 53
4. 互換一括検索を行う P. 54
5. グループコード設定及び呼び出し P. 55 ~ P. 58
6. ユーザーメモを作成する P. 59 ~ P. 62
7. 見積結果を電子メール(E-MAIL)で送信する P. 63 ~ P. 64

第6章. 補足資料 P. 65

第1章. SUBARU-EPCを使用するには

SUBARU-EPCの特徴

SUBARU生産車及びアライアンス生産車の補修部品電子パーツカタログで1982年9月生産以降の車両を掲載しています。

SUBARU-EPCの動作環境

- ① Windows Vista～Windows10に対してご利用いただけます。
- ② ブラウザはInternet Explorer(IE)9～11に対してご利用いただけます。

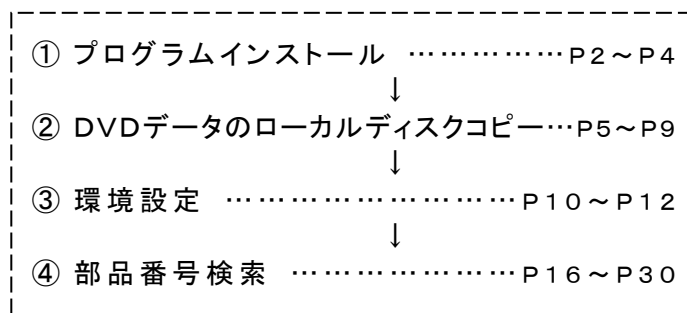
SUBARU-EPCの使用条件

- 1. ローカルディスクに10GB以上の空き領域がある場合(推奨)
ローカルディスクへ[データコピーツール]を使いコピーし、ご使用ください。
詳細は『データコピーツール操作手順』P. 5～P. 9を参照してください。
- 2. ローカルディスクに10GB以上の空き領域がない(コピーできない)場合はDVDドライブでご使用ください。
※ローカルディスクの空き領域を確認するには、デスクトップ上の [コンピューター] をダブルクリック → [(C:)] をクリックすると空き領域を確認することができます。

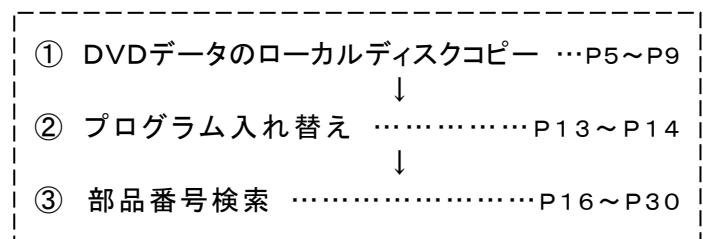
SUBARU-EPCの使用方法

- 1. ローカルディスクにコピーしてご使用する場合

・初めてご利用の場合

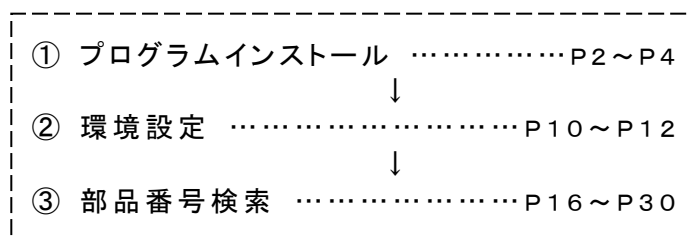


・今後新しいDVDが届いた場合

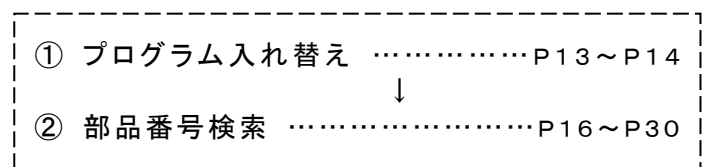


- 2. DVDドライブでご使用する場合

・初めてご利用の場合



・今後新しいDVDが届いた場合



SUBARU-FAST IIをお使いいただいていた方へ

SUBARU-EPCはSUBARU-FAST II (A-1版、A-2版、B版)及びアライアンス電子パーツカタログ(A1版、F1版、P1版)のCD-ROMを1枚のDVD-ROMに収録しております。

※基本機能や基本操作方法はSUBARU-FAST IIと同様になります。

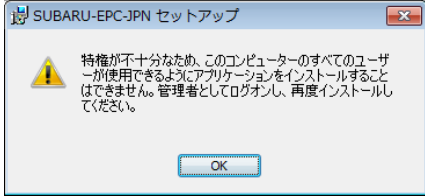
SUBARU-EPCをインストールすると、SUBARU-FAST IIは自動的にアンインストールされます。

※SUBARU-EPCをご使用の場合は、SUBARU-FAST IIがご使用できませんのでご注意ください。

インストール手順

インストールを開始する前に、以下の事を確認して下さい。

- ・インストールを行うパソコン環境は、SUBARU-EPC使用方法(P. 1)をご確認ください。



※必ず管理者ユーザーでインストールをお願いします。
(通常ユーザーでインストールを行った場合、
左記のメッセージが表示されインストールが中断致します。)

- ・インストールを行うパソコンは、Windows上のソフトを全て終了して下さい。

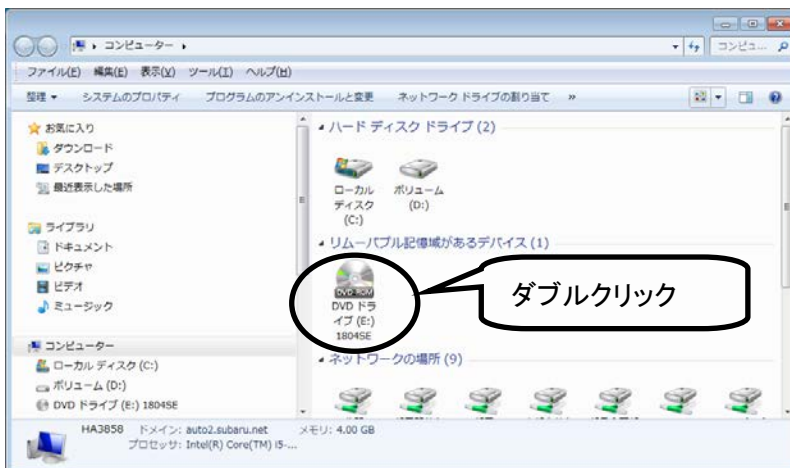
(他のソフトが起動していると、正常にインストールできない場合があります)

- ・SUBARU-EPCのインストールを行うと、SUBARU-FAST II のアプリケーションは削除されます。

※SUBARU-FAST II の保存データは[C:\SUBARU2_BK_**]フォルダが自動生成され保存されます。

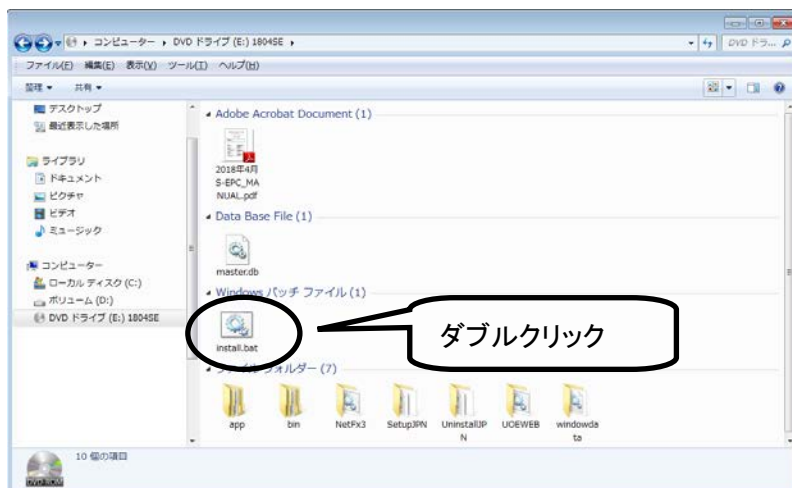
- ① DVD-ROMドライブに『SUBARU-EPC DVD-ROM』をセットします。

『SUBARU-EPC DVD-ROM』をセットしたDVD-ROMドライブ名(####SEと表示されます)をダブルクリックします。 ※「####SE」の“####”は、DVD-ROMの発行年月により異なります。



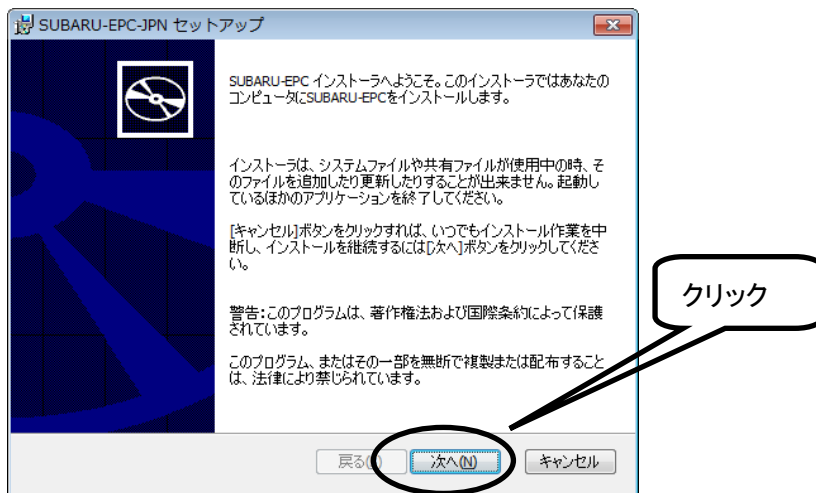
※上記の例では、DVD-ROM名は(E:)となっていますが、ドライブの割り当てによって異なります。

- ② install. batをダブルクリックします。

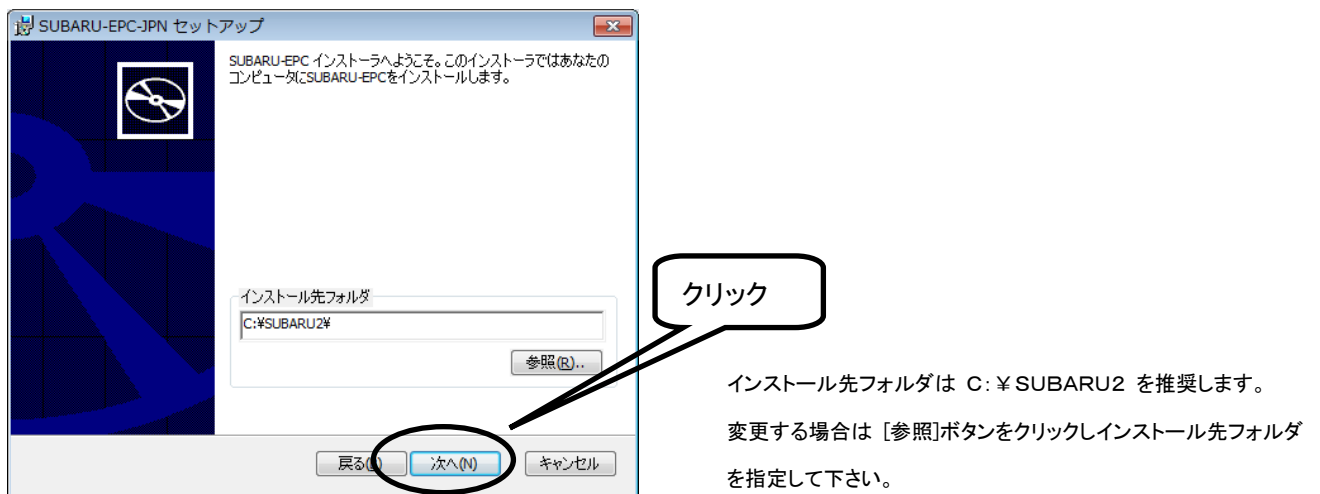


※既にSUBARU-EPCをインストールされている場合は上記のメッセージが表示されます。

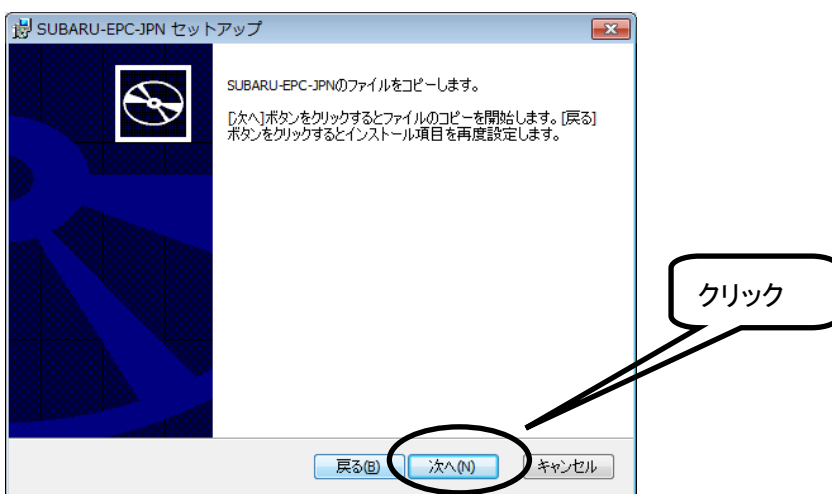
③ [次へ]ボタンをクリックします。



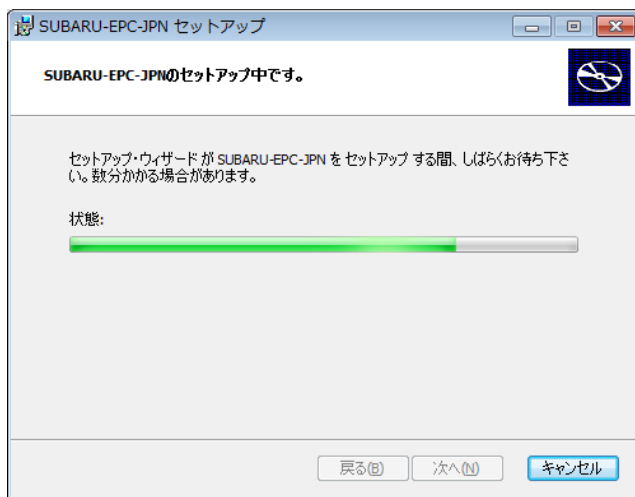
④ [次へ]ボタンをクリックします。



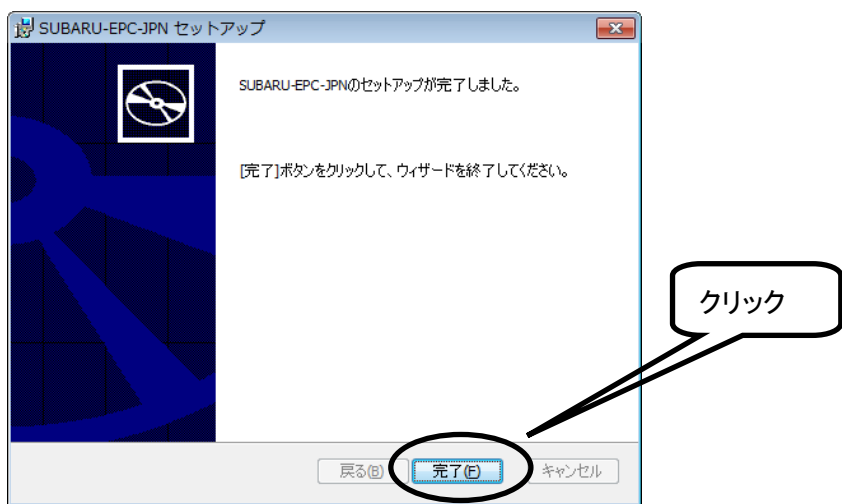
⑤ [次へ]ボタンをクリックします。



⑥ インストールが開始されます。

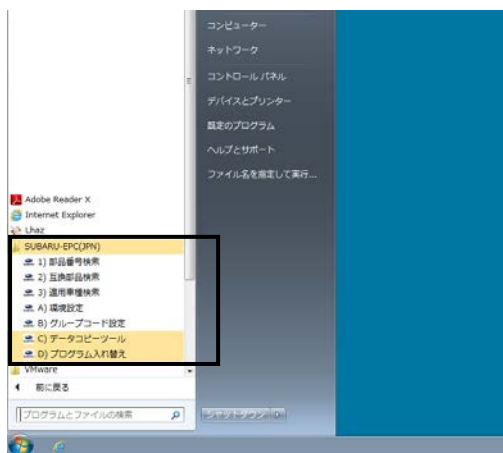


⑦ [完了]ボタンをクリックします。



⑧ インストールの結果について

インストール完了でスタートメニューの『プログラム』に、『SUBARU-EPC(JPN)』が登録されます。



警告

・SUBARU-EPCは、著作権法及び国際条約によって保護されています。
SUBARU-EPCを契約数以上のパソコンにインストールした場合、刑罰の対象となりますので、
契約数以上のインストールは絶対に実施しないで下さい。

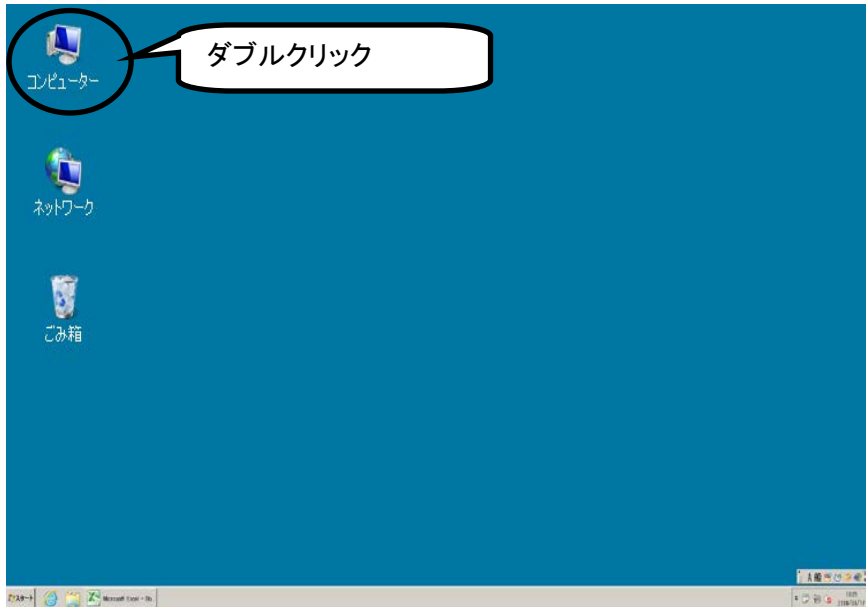
データコピーツール操作手順

SUBARU-EPCをローカルディスクにコピーして使用する場合は、新しいDVDが届く度にデータコピーツールを使いコピーを行ってください。

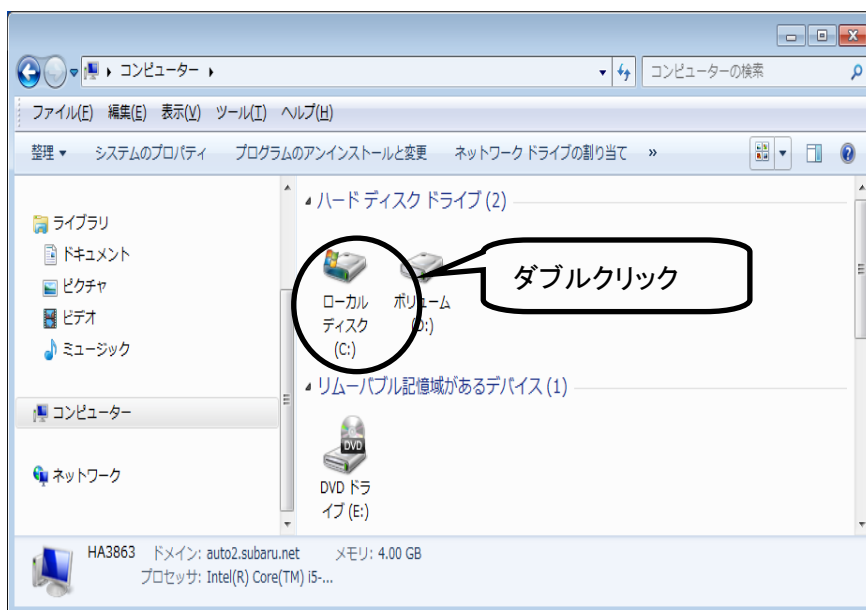
※データコピーツールを使いローカルディスクにコピーを行なう前に以下のフォルダ作成を必ず行なってください。1度作成すれば次回から作成の必要はありません。

1) ローカルディスク(C:)に『Subarudt』のフォルダを作成

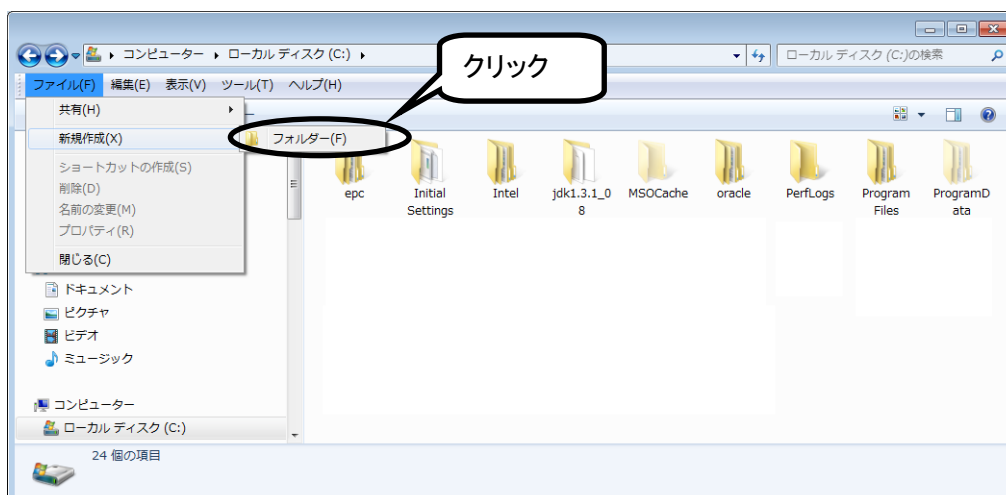
- ① デスクトップ上の「コンピューター」アイコンをダブルクリックします。



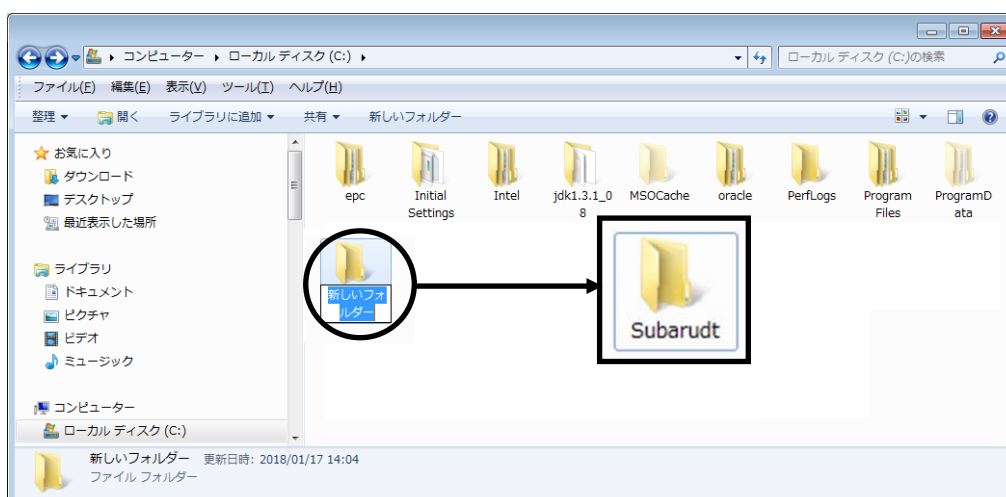
- ② 「ローカルディスク(C:)」をダブルクリックします。



- ③ ローカルディスク(C:)の画面になったら「ファイル(F)」をクリック → 「新規作成」から「フォルダ」をクリックします。

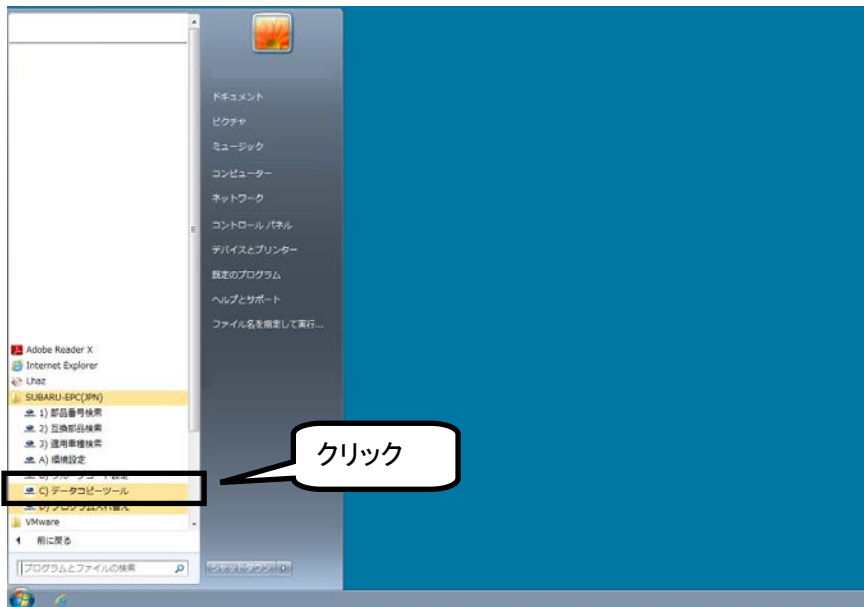


- ④ 「新しいフォルダ」が作成されたらフォルダの名前を『Subarudt』に書き替えて終了です。

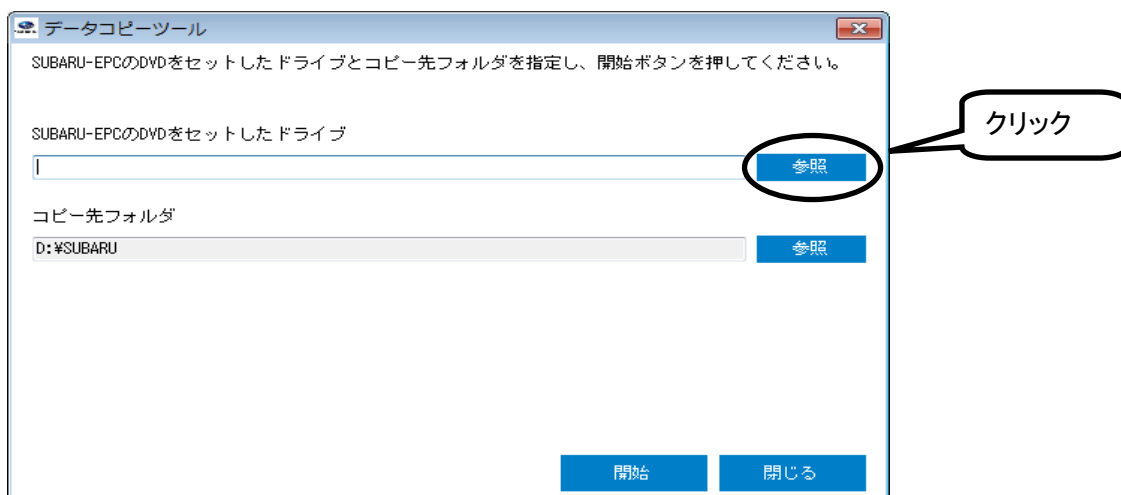


2) データコピーツールを使いSUBARU-EPCをローカルディスクへコピーする

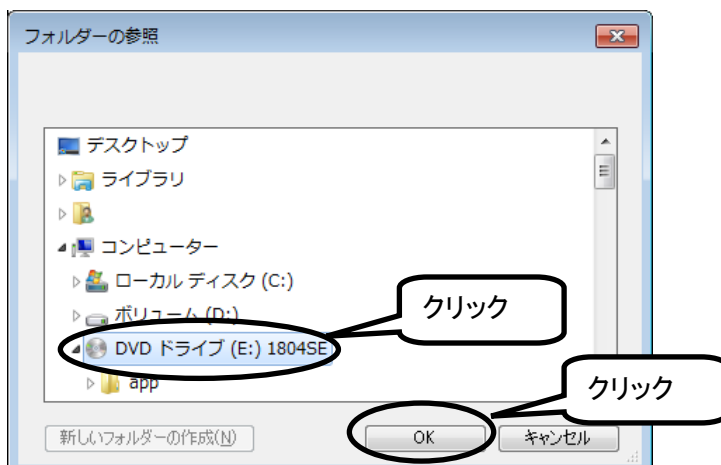
- ① DVD-ROMドライブに、新しく届いた『SUBARU-EPC DVD-ROM』をセットします。
- ② DVD-ROMの読み込みが完了してから、スタートメニュー → [すべてのプログラム] → [SUBARU-EPC(JPN)] → [データコピーツール] をクリックします。



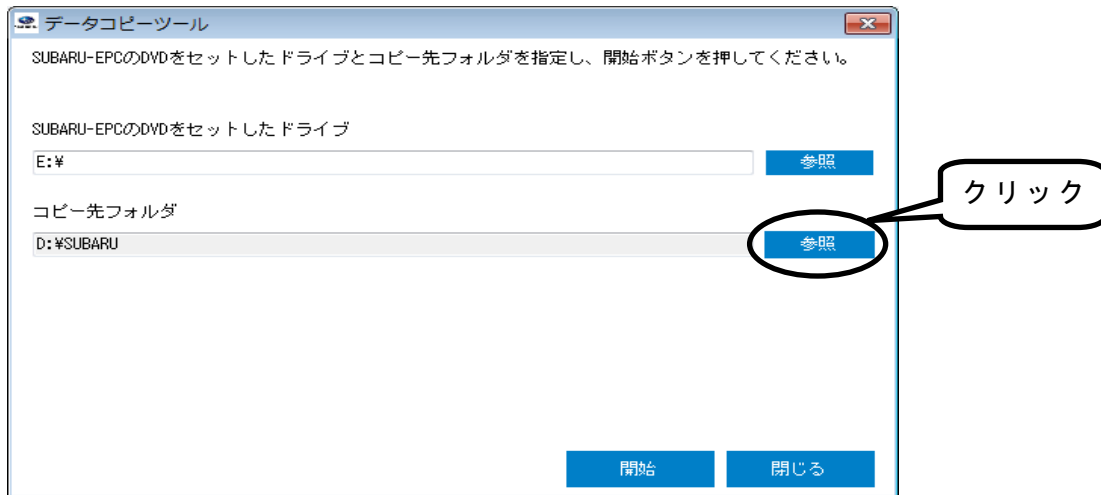
- ③ 「SUBARU-EPCのDVDをセットしたドライブ」にDVD-ROMをセットしたドライブを指定します。
[参照]をクリックします。



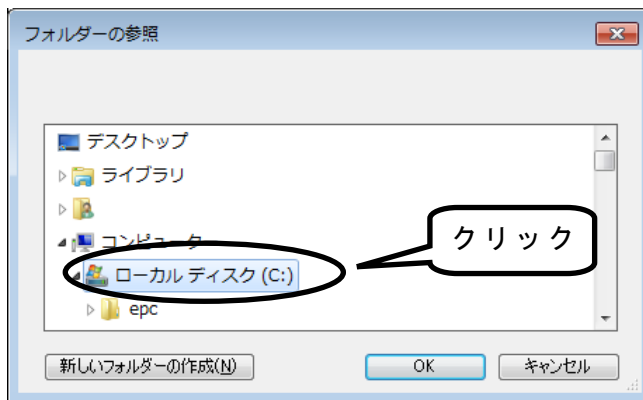
- ④ 「フォルダの参照」画面からDVD-ROMをセットしたドライブをクリックし、[OK]をクリックします。



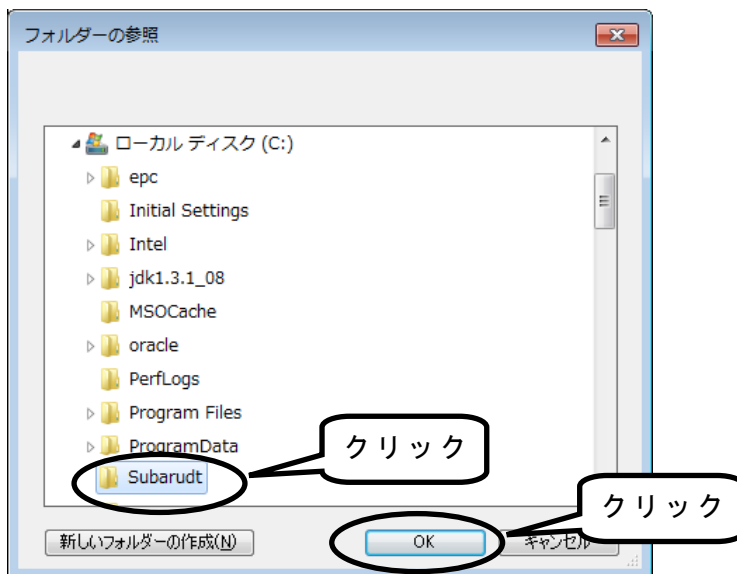
- ⑤ 下記画面になりましたら、続いて「コピー先フォルダ」を指定します。 [参照]をクリックします。



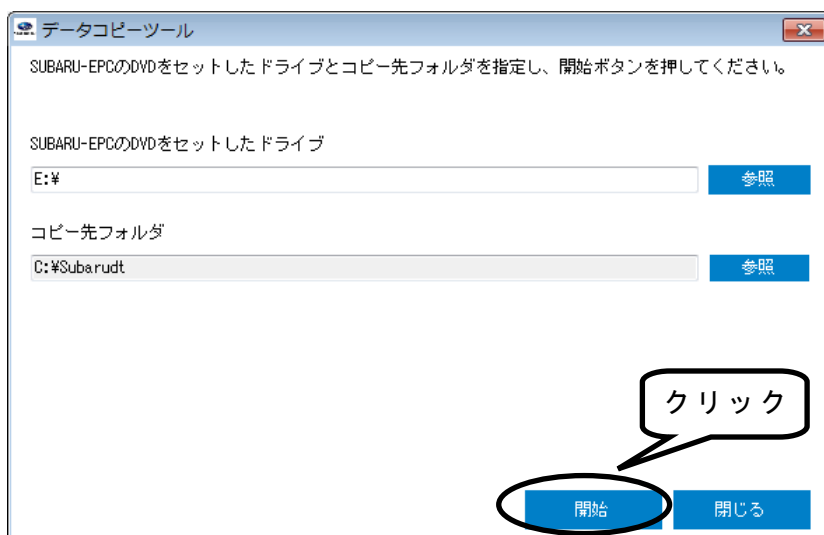
- ⑥ 「フォルダの参照」画面から [ローカルディスク(C:)]をクリックします。



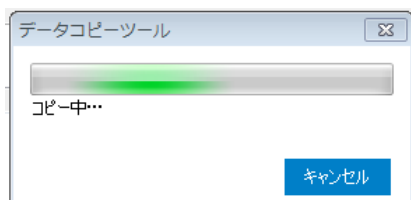
- ⑦ 続いて[Subarudt]をクリックし、[OK]をクリックします。



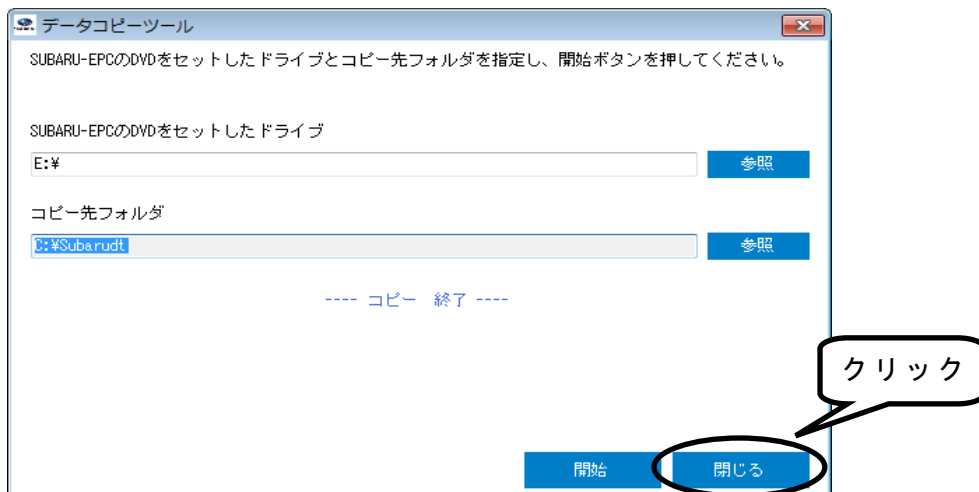
⑧ 下記画面になりましたら、[開始]をクリックします。



⑨ コピーが開始されます。



⑩ コピーが終了すると下記画面が表示されますので、[閉じる]をクリックします。



以上でデータコピーツールを使ったローカルディスクへのSUBARU-EPCのコピーは終了です。
なお、コピーしたデータは、『Subarudt』フォルダ内に「SEPC1」フォルダが作成されます。

警告

- ・SUBARU-EPCは、著作権法及び国際条約によって保護されています。
- ・SUBARU-EPCを契約数以上のパソコンにインストールした場合、刑罰の対象となりますので、契約数以上のインストールは絶対に実施しないで下さい。
- ・コピーツールの使用は、DVD-ROM1枚につき1回までとして下さい。

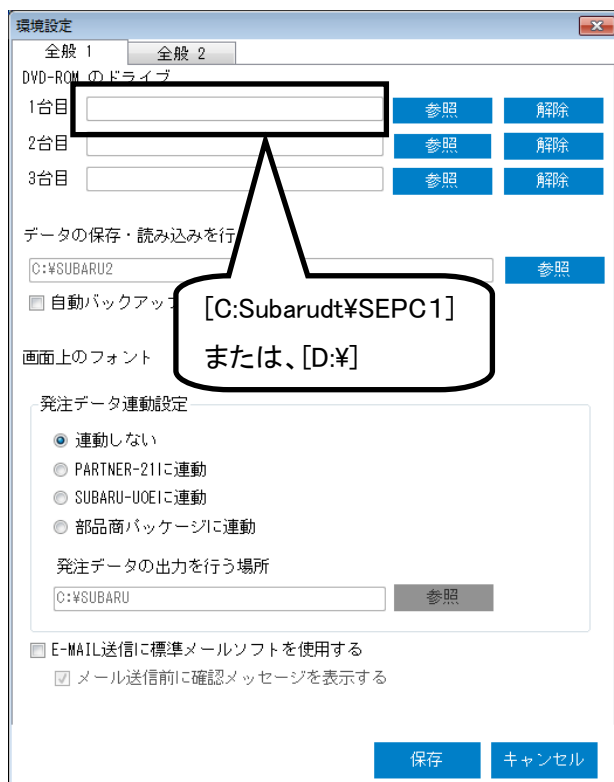
環境設定手順

スタートメニュー → 『すべてのプログラム』 → 『SUBARU-EPC(JPN)』 → 『環境設定』を開きます。
環境設定内容は下記のようにして下さい。

全般1

設定方法は保存先により2種類あります。

- ①ローカルディスクへコピーしたSUBARU-EPCを設定する場合
- ②DVD-ROMドライブにあるSUBARU-EPCを設定する場合



設定方法

- ① 1台目と表示されている欄の右側[参照]をクリックし、コピーしたフォルダ[SEPC1]を指定します。
- ② 1台目と表示されている欄の右側[参照]をクリックし、DVDドライブを指定します。

※2台目、3台目は、今後SUBARU-EPCのDVD-ROMの枚数が増えた場合に使用します。

※その他の設定及び全般2の設定は、P. 11～P. 12を参照して下さい。

環境設定画面構成

1) 全般1(環境設定画面は、2画面にて構成されています。)

※インストール時は、上記画面のように設定されています。

- ① 1台目にローカルディスクへコピーして作成された「SEPC1」フォルダ、もしくはSUBARU-EPCをセットしたDVD-ROMドライブを参照し選択します。 選択方法は、P. 10を参照してください。
- ② 検索データの保存・読込場所(フォルダ)を指定します。
指定方法 : [参照]をクリックし、保存・読込場所(フォルダ)を指定します。
- ③ 停電やその他の事故が起こったときのために、検索中に自動バックアップファイルを作成する機能を設定するチェックボックスです。
(SUBARU-EPCが異常終了した場合は、SUBARU-EPCを再起動したとき自動的にバックアップの検索を行いファイルを復旧することができます)
- ④ 画面上の書体(フォント)を調整できます。
- ⑤ 発注データを他のシステムに連動させるための設定を行います。
PARTNER-21に連動……………特約店部品管理システムに発注データを出力します。
発注データの出力を行う場所 : C:\\$SUBARU
SUBARU-UOEIに連動……………部品商SUBARU-UOEIシステムに発注データを出力します。
発注データの出力を行う場所 : C:\\$SUBARU2
部品商パッケージに連動……………部品商パッケージに発注データを出力します。
発注データの出力を行う場所 : C:\\$SUBARU
- ⑥ E-MAILソフトを使用し見積データを転送する機能を設定するチェックボックスです。
詳細は、P. 63~P. 64参照してください。

2) 全般2(環境設定画面は、2画面にて構成されています。)

※インストール時は、上記画面のように設定されています。

- ① 自社の修理場所情報を入力します。(『印刷』画面P. 49～P. 50からも変更可能です)
見積書印刷時に印刷されます。
- ② 消費税計算方法を設定します。
- ③ ユーザメモを他のユーザーと共有するか設定します。(詳細は、P. 59～P. 62参照)

※P. 49～P. 50の『印刷』画面でも、①の項目を指定(この画面での指定内容とは異なる内容に変更)することが可能です。但し、P. 49～P. 50の『印刷』画面での設定内容は1回限り有効となります。
(常に設定内容を固定したい場合には、この『環境設定』画面で指定してください)

プログラム入れ替え(バージョンアップ)手順

SUBARU-EPCのDVD-ROMには、毎回、最新のプログラムが書き込まれています。

そのため、新しいDVD-ROMを受け取られましたら、毎回、プログラム入れ替えを行う事をお奨めします。

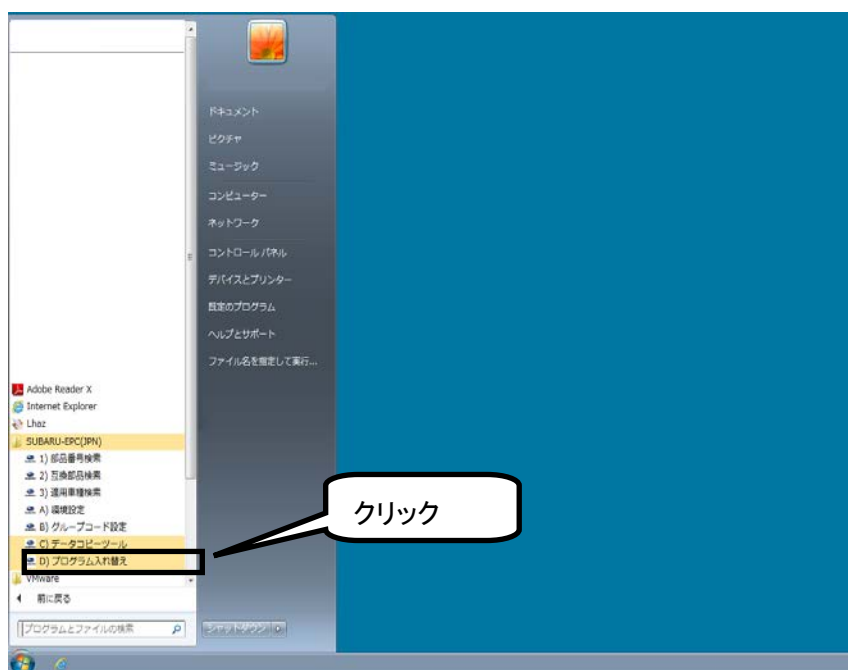
(注) プログラム入れ替えを行わないとSUBARU-EPCは、正しく作動しない場合があります。

プログラム入れ替えを開始する前に、以下の事を確認して下さい。

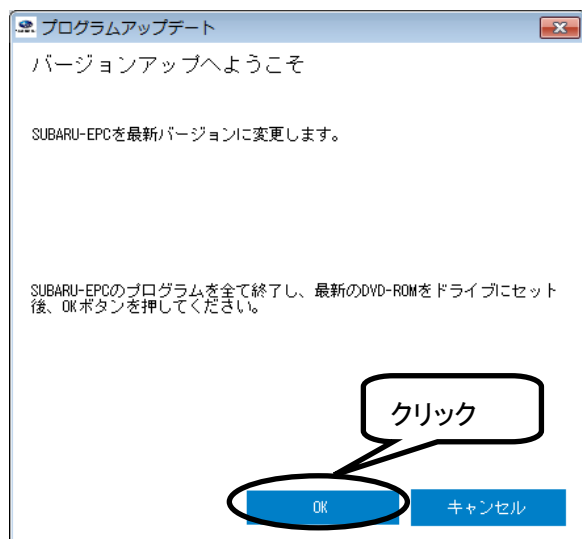
- ・ご使用の場合は、管理者ユーザーでプログラム入れ替えをお願い致します。
- ・プログラム入れ替えを行う時は、Windows上のソフトを全て終了して下さい。
(他のソフトが起動していると、正常にプログラム入れ替えできない場合があります)

※コンピュータの電源を入れ、Windowsのみが起動した状態でのプログラム入れ替えをお奨めします。

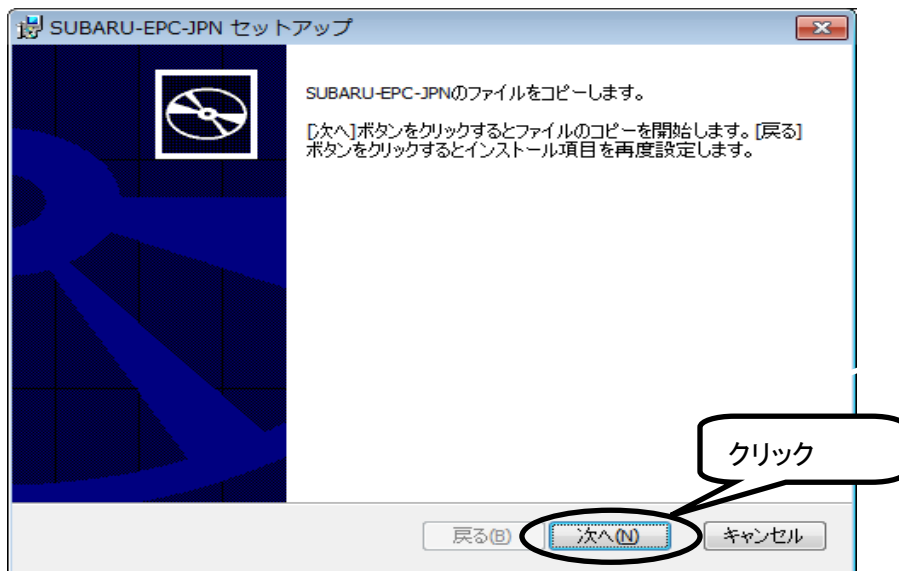
- ① DVD-ROMドライブに、新しく届いた『SUBARU-EPC DVD-ROM』をセットします。
- ② しばらくしてから、スタートメニュー → [すべてのプログラム] → [SUBARU-EPC(JPN)] → **[プログラム入れ替え]** をクリックします。



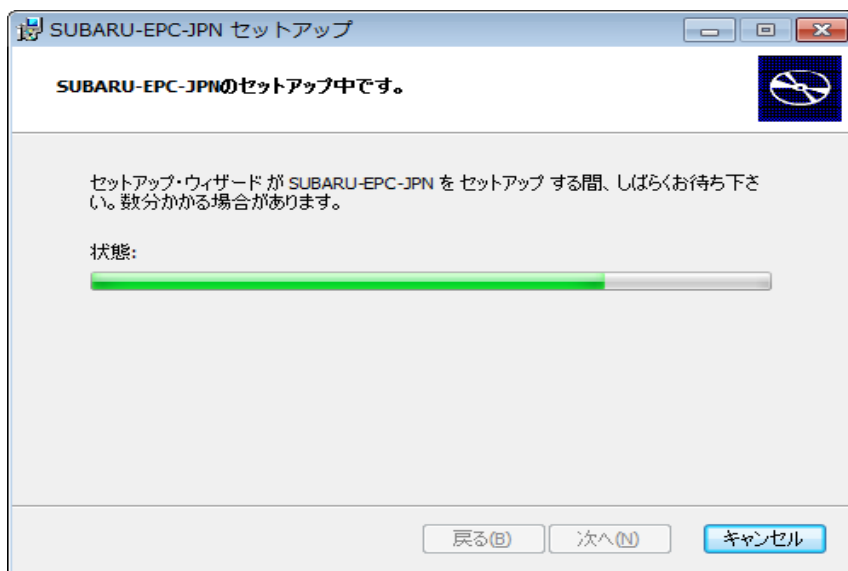
- ③ [OK]ボタンをクリックします。



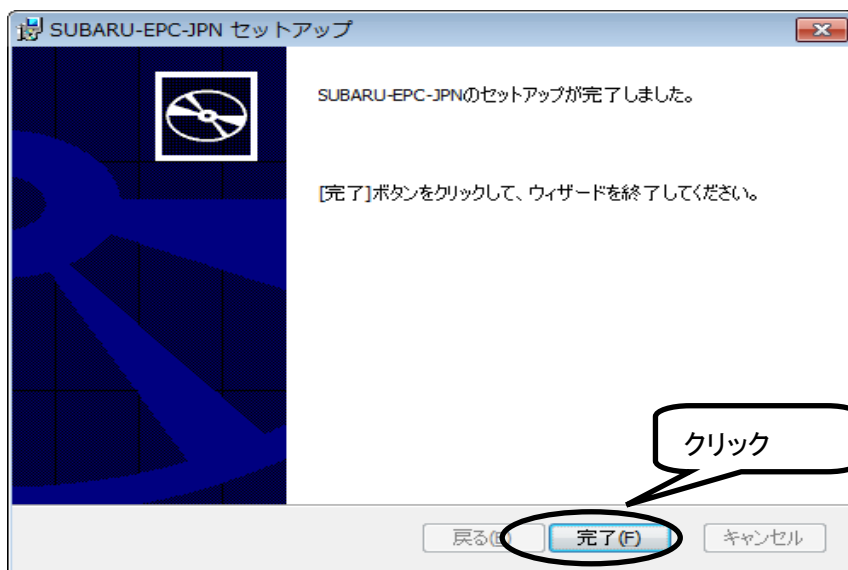
- ④ [次へ]ボタンをクリックします。



- ⑤ プログラム入れ替えが開始されます。



- ⑥ [完了]ボタンをクリックします。

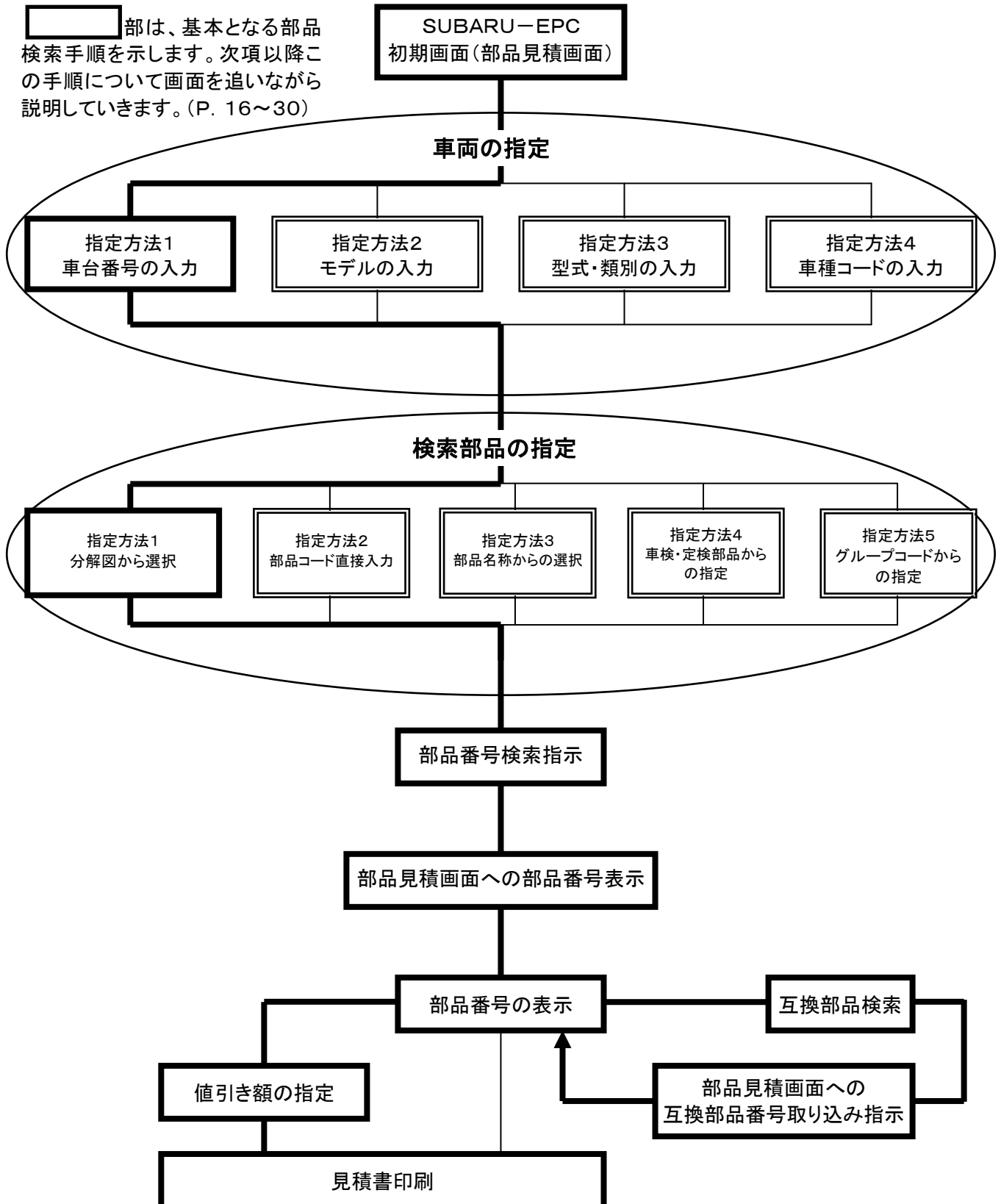


第2章. SUBARU-EPCの検索機能と検索の流れ

SUBARU-EPC検索手順フローチャート

この章では、SUBARU-EPCの各検索における作業と 検索の流れをフローチャートに表したものです。

□部は、基本となる部品
検索手順を示します。次項以降こ
の手順について画面を追いなが
ら説明していきます。(P. 16~30)



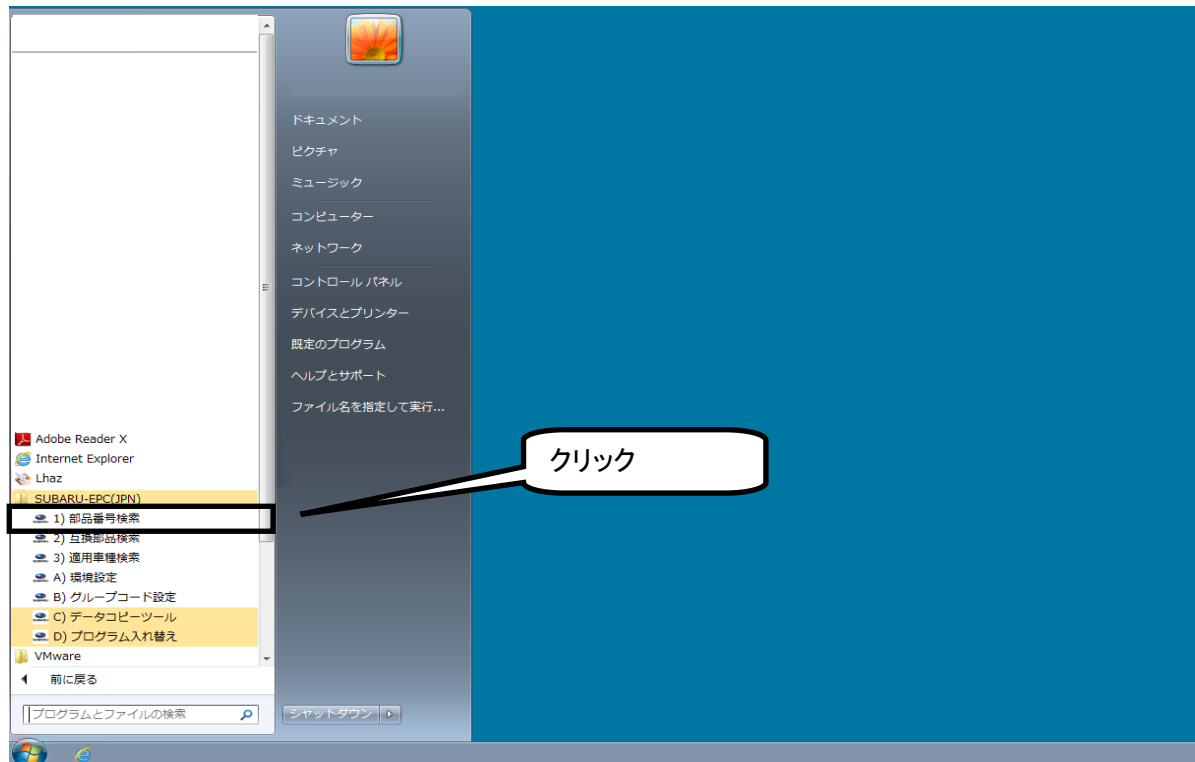
第3章. 基本となる検索方法

部品番号検索の基本となる使い方

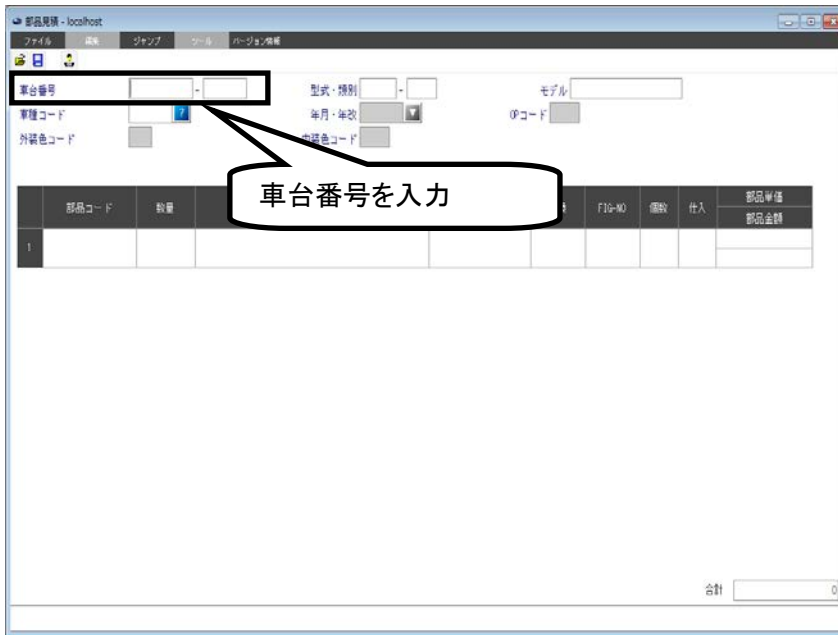
初めてSUBARU-EPCを使用されるお客様を対象に、基本となる使用手順を解説していきます。

1. SUBARU-EPCを起動する

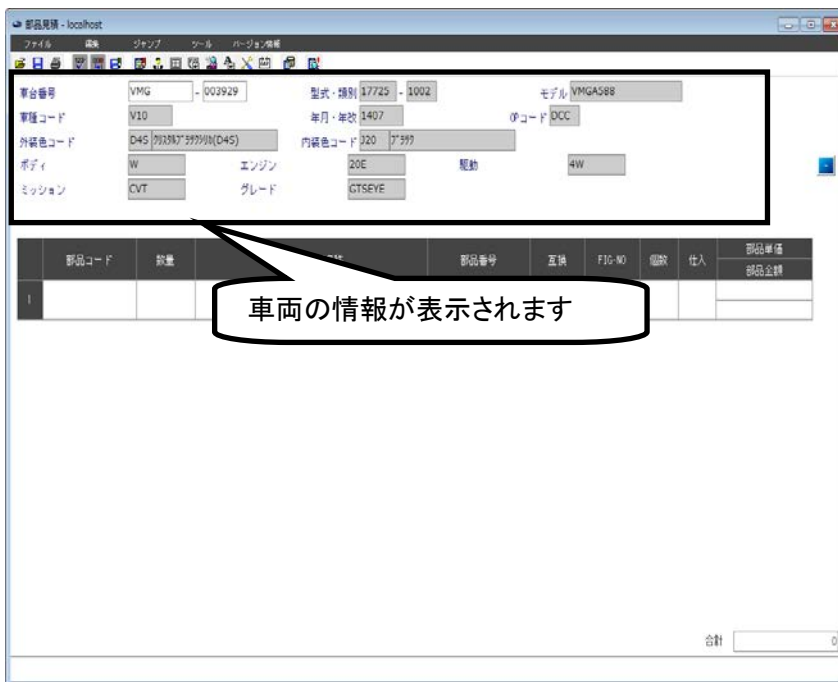
スタートメニュー → [すべてのプログラム] → [SUBARU-EPC(JPN)] → [部品番号検索]をクリックします。 ※必要に応じてショートカットを作成して下さい。



2. 車両を特定する(車台番号入力により車両を特定する)



検索車両の車台番号を、[車台番号]欄に入力し、[Tab] キーを押します。



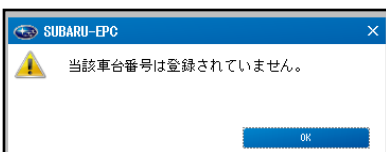
車台番号を入力することで、車両が特定されます。

※車両が特定されると、下記の情報が画面に表示されます。

型式・類別、モデル、車種コード、年月・年改、OPコード、外装色コード、外装色名称、内装色コード、内装色名称、特徴記号(ボディ、エンジン、駆動、ミッション、グレード等)

◎ワンポイントアドバイス：その他の方法で車両を特定する

(1)新しい車両の場合には、車台番号を入力した時に、下記メッセージが表示される場合があります。

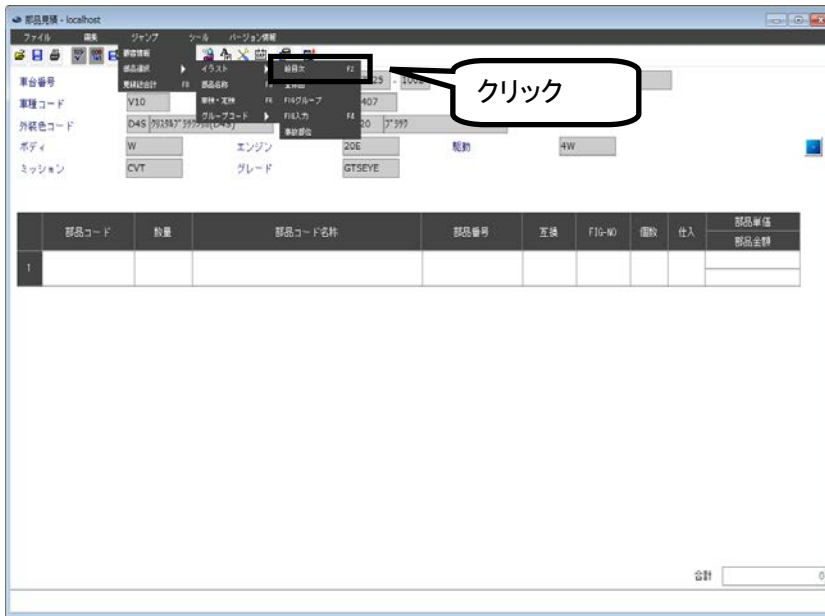


左記メッセージが表示された場合には、“[型式・類別]の入力”“[モデル]の入力”“[車種コード]の入力”のいずれかにより車両を特定していきます。なお、車両の情報(年月、年改、OPコード等)を細かく指定すれば、(車両情報に合わせ、部品が自動的に絞りこまれるため)部品番号はより検索しやすくなります。

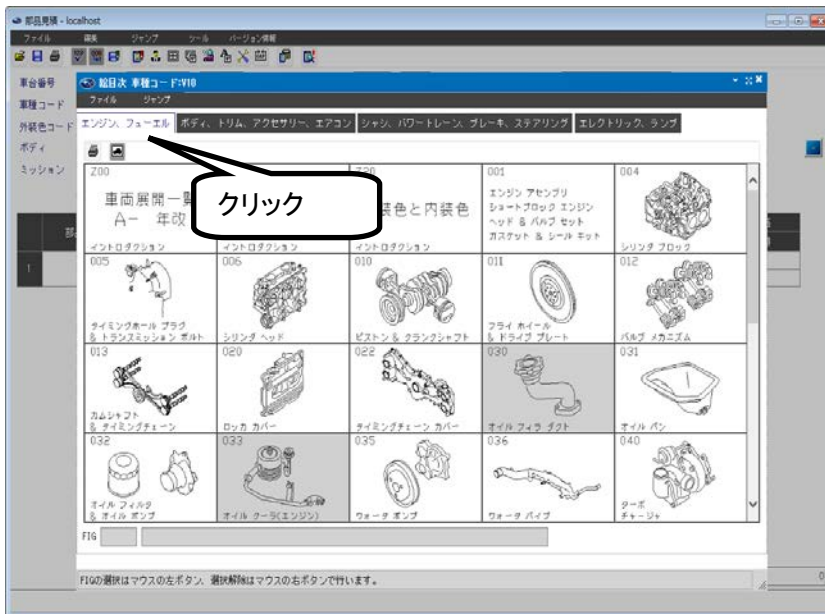
(2)アライアンス生産車両情報(Excel)はDVD-ROM内の各種資料をご確認ください。

(3)SUBARU-EPC未掲載車両情報はDVD-ROM内の各種資料をご確認ください。

3. 部品を選択する(分解図から部品を選択)



メニューバーから、[ジャンプ] → [部品選択] → [イラスト] → [絵目次] をクリックします。



『絵目次選択』画面が開かれます。

絵目次には

- 「エンジン、フューエル」
- 「ボディ、トリム、アクセサリ、エアコン」
- 「シャシ、パワートレイン、ブレーキ、ステアリング」
- 「エレクトリック、ランプ」

4種類のグループがありますので、表示したい絵目次グループを選択(タブをクリック)します。

※アライアンス生産車の場合

- 「ツール・エンジン・フューエル」「駆動・シャシー」
- 「ボディ」「エレクトリック」の4種類です。

※該当車両に適用しないFIG. はグレーアウトされ選択できない状態になります。



『絵目次』が表示されたら、参照したい分解図を選択(クリック)します。

(今回の例ではFIG-NO. 591、606、351を選択します)

◎ワンポイントアドバイス：分解図の指定&解除

参照したい分解図を指定するには、マウスの左ボタンをクリックします。

指定を解除するには、マウスの右ボタンをクリックします。

◎ワンポイントアドバイス：参照したい分解図が見当たらない場合



絵目次画面には20コマのイラストが表示されます。
参照したい分解図が見当たらない時は、画面下側に掲載されている事がありますので、画面右側のスクロールバーやカーソルキーで移動してください。



絵目次での分解図選択が終了したら、メニューバーから、[ジャンプ] → [分解図]をクリックします。



部品番号検索したい部品の、部品コード部をクリックします。
部品名称が画面下に表示されますので、確認した上で再度部品コードをクリックすることで検索対象部品の指定が行なわれます(部品コードが赤色で表示されます)(画面説明 P. 34)

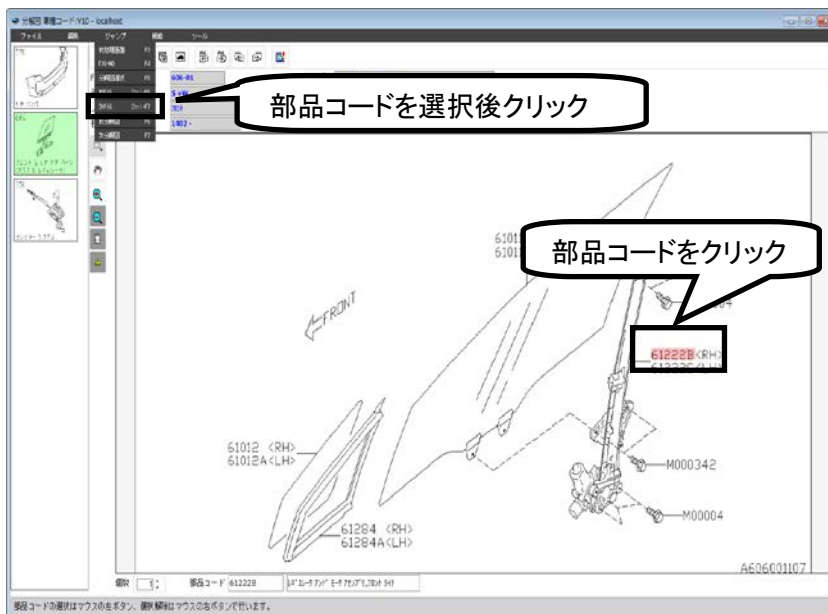
◎ワンポイントアドバイス：指定部品の数量を増減させる
数量を増加させる場合には、マウスの左ボタンをクリックして下さい。
減少させる場合は、マウスの右ボタンをクリックして下さい。クリックの回数に合わせて増減します。

絵目次画面で分解図を複数選択している場合は、メニューバーから、[ジャンプ] → [次FIG]をクリックします。

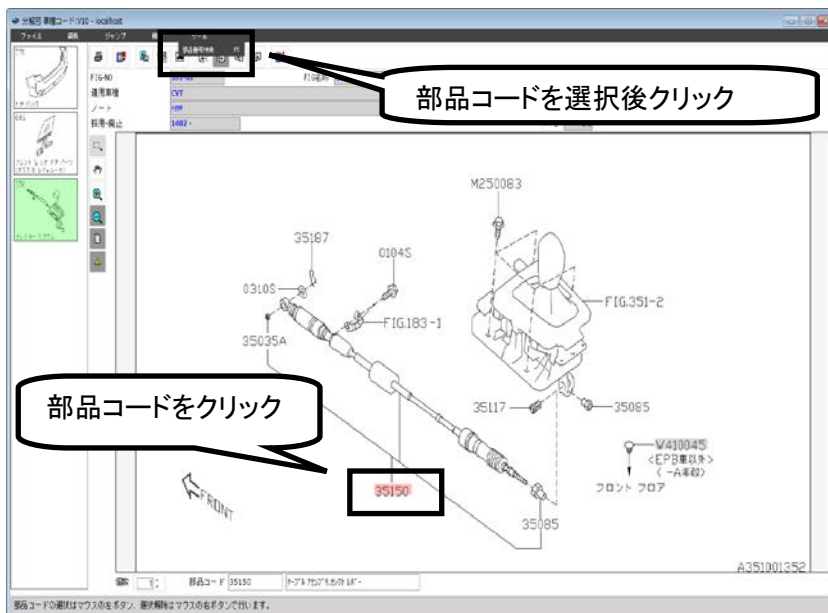
◎ワンポイントアドバイス：分解図選択画面が表示されたら



検索車両に適用する分解図が複数存在する場合には、『分解図選択』画面が表示されます。その場合、ノート欄等を確認の上、該当行をクリックし [OK] ボタンをクリックして下さい。(画面説明P. 33)



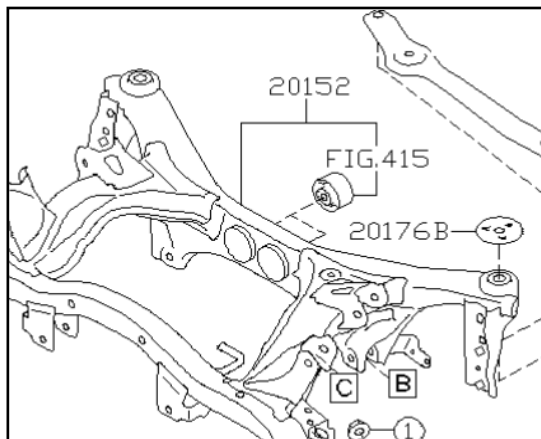
分解図選択画面から分解図が表示されますので、部品番号検索したい部品の部品コード部をクリックし、メニューバーから、[ジャンプ] → [次FIG]または [次分解図]をクリックします。



部品の指定がすべて終了したら、メニューバーから、[ツール] → [部品番号検索]をクリックします。(または、[F5]キーを押します)

これにより、部品番号検索処理が自動的に行われます。

※該当車両に適用しない部品コードは、グレースアウトされ選択できない状態になります。



◎ワンポイントアドバイス : 分解図内に『FIG. ###』と表示されている場合は

分解図内に『FIG. ###』と表示されている場合は、他FIGで掲載されている部品を表示しています。

例 : 左記図の場合は、FIG. 201の分解図内に、FIG. 415で掲載されている部品を表示しています。

表示されている部品を検索したい時は、[FIG. 415]をダブルクリックします。
ダブルクリックすると FIG. 415を自動的に表示することができます。

4. 部品番号を検索する

車台番号 VMG 003929 型式・類別 17725 1002 モデル VMGA588
 車種コード V10 年月・年改 1407 OPコード DCC
 外装色コード D45 外装色コード(D45) 内装色コード J20 アラカ
 ボディ W エンジン 20E 駆動 4W
 ミッション CVT グレード GTSEYE
 部品コード 57704A 部品コード名称 パンパフェスリヤ

選択	部品番号 互換部品番号	差異	年改	採用・廃止	適用オプション 製品固有誌元 製品固有有色誌元	摘要	適用車種	FIG 個数
<input checked="" type="checkbox"/>	57703VA030V2		A	20140201- ~20150630	外装色コード(D45)		W	591 01
<input type="checkbox"/>	57704VA 2 5770		A	20140201- ~20150630	ミソツシ		W	591 01

該当部品番号をクリック

該当部品番号を選択後
クリック

OK

チェックボックスにて選択をおこない「OK」を押すと部品見積画面に表示されます

左記図は『57703VA030V2』のパンパ フェスリヤ(塗装あり)を指定した例です。

部品番号の指定が終了したら、[OK]ボタンをクリックします。

※部品番号は、複数指定することも可能です。

部品コード	数量	部品コード名称	部品番号	互換	FIG-No	個数	仕入	部品単価 部品名称
1 57704A	1	パンパフェスリヤ	57703VA030V2		591	1		59,800 59,800
2 61222B	1	レドールカアド モタアヒカリスアトウ 介	61041FJ000	有	606	1		12,800 12,800
3 35150	1	カフルアヒカリス、モトレバ	35150AJ000		351	1		4,620 4,620
4								

合計 71,320

分解図画面で指定した部品について、部品番号が表示されます。

(各欄に表示された内容はP. 31 ~ P. 32で説明しています)

◎ワンポイントアドバイス： 検索が完了している部品番号を、再度検索したい時

対象部品の行番号を指定後クリック

対象部品の行番号をクリック

行番号	部品コード	数量	部品名	部品番号	単位	仕入	部品単価	部品金額
1	57704A	1	バンパフェースリヤ	57703VA030V2	581	1	53,800	53,800
2	6122	1	バンパフェースリヤ	81041FJ000	606	1	12,800	12,800
3	35150		バンパフェースリヤ	35150A000	351	1	4,620	4,620
4								

合計 71,320

例えば、「バンパフェースリヤ(塗装あり)」を選択して検索を完了させたのだが、無塗装の部品に変更したい」といった場合は...

確認したい部品番号の行番号を指定(クリック)し、メニューバーから、[ツール] → [類似部品検索]をクリックします。

必要な部品番号をクリック

必要な部品番号を指定後クリック

選択	部品番号	互換部品番号	差異	年改	採用-廃止	適用オプション 製品固有諸元 製品固有色諸元	摘要	適用車種	FIG 個数
<input type="checkbox"/>	57703VA030V2			A	20140201- -20150630		カワチクワケカ(D4S)	W	581 01
<input checked="" type="checkbox"/>	57704VA030	57704VA031		A	20140201- -20150630	塗装あり		W	581 01

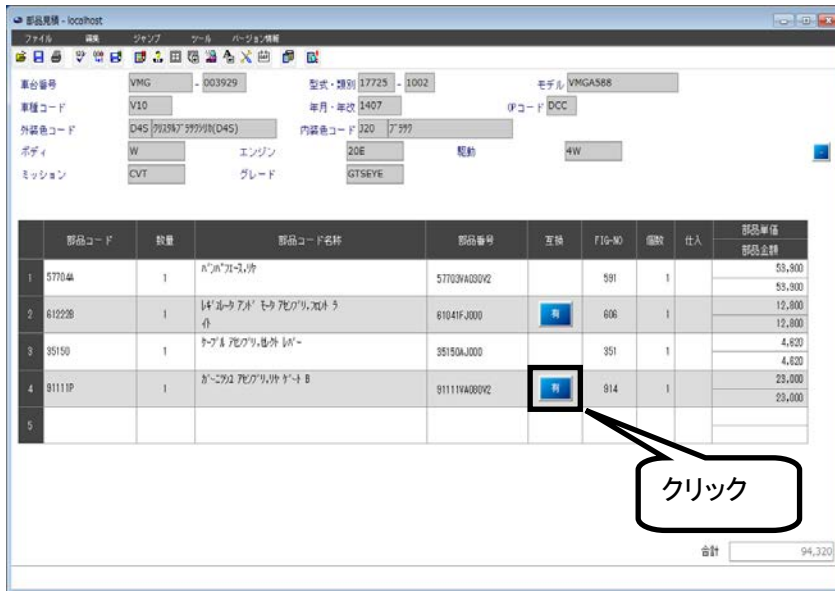
車種情報項目の変更により、対象選択部品の選択範囲が変更されます。

チェックボックスにて選択をおこない「OK」を押すと部品見解画面に表示されます

検索車両に使用される 対象部品番号が表示されますので、部品固有諸元等を確認の上、必要な部品番号を指定(その行をクリック)して下さい。(部品番号は、複数指定することも可能です。)

注意！
類似部品検索は、左記枠内の情報を変更することにより、検索対象の部品番号が増減します。そのため、実際の検索車両に使用できない(取り付かない)部品番号も検索されてしまいますのでご注意ください。

5. 互換部品を検索する



部品番号検索処理の結果、互換欄に[有]ボタンが表示された場合には、互換部品が存在しますので必ず互換部品番号検索で確認して下さい。

確認方法は、互換欄の[有]ボタンをクリックします。



検索車両が使用していた部品番号に対応した互換部品番号と、互換条件1～9(詳細はP. 44～P. 45)等が画面に表示されます。

必要な互換部品を選択し、[OK]ボタンを押します。

◎ワンポイントアドバイス：互換情報を参照する場合



互換情報を表示する場合には、上記『互換部品番号検索』画面で互換情報欄の[参照]ボタンをクリックすると互換情報が表示されます。

※互換情報は、互換条件『4』・『6』・『7』・『8』となる場合について表示可能です。

互換情報を閉じるには、画面右上の[×]ボタンを押すと互換情報画面は閉じます。

※アライアンス生産車両の互換情報は表示されません。DVD-ROM内の参考資料をご確認ください。

部品見積 - localhost

車台番号: VMG - 003929 型式・類別: 17725 - 1002 モデル: VMGA588
 車種コード: V10 年月・年次: 1407 印コード: DCC
 外装色コード: D45 912107 999910 (D45) 内装色コード: 320 ア999
 ボディ: W エンジン: ZDE 駆動: 4W
 ミッション: CVT グレード: GTSEYE

部品コード	数量	部品コード名称	部品コード	数量	互換	数量	金額
57704	1	エンジンカバー	51241000	1		1	12,800
81222B	1	14バルブエンジン用 トラクタリスタコ	81222B	1		1	4,820
35150	1	トラクタリスタコ用 14V	35150J000	1		1	4,820
91111P	1	エンジン用リフトアップ	91111VA049Z	1	互換	1	15,000
91111P	1	エンジン用リフトアップ B	91111VA001	1	互換	1	1,180
91111P	1	エンジン用リフトアップ B	91111VA051	1	互換	1	2,000
91111P	1	エンジン用リフトアップ B	91111VA061	1	互換	1	2,000
91111P	4	エンジン用リフトアップ B	904500030	1	互換	4	40
							160
合計							91,640

互換部品番号検索結果が表示されます

互換部品番号検索結果が、部品見積画面上に表示されます。

※互換部品番号検索で検索した内容は、FIG欄に『互換』と表示されます。

互換部品番号検索で、互換元部品と入れ替えを行なった部品の個数は互換元部品の個数を表示します。

6. 見積金額を確認する

部品検索結果の見積金額(消費税を含む)を確認するときは、メニューバーから[ジャンプ] → [見積総合計]をクリックします。

部品コード	数量	部品コード名称	部品番号	互換	FIG-NO	備取	仕入	部品単価	部品金額
57704	1	ボルト 3x12.5x1	57704A01012		586		I	55,600	55,600
57704	1	ボルト 3x12.5x1	57704A03012		581		I	55,600	55,600
84218	1	ボルト 3x12.5x17 30F	84218A1001H		841		I	35,600	35,600
84288	1	ボルト 3x12.5x17 30F 30F	84288A0001H		841		I	2,750	2,750
5									

合計 152,250

『見積総合計』画面が開かれます。見積総合計画面では、消費税を含めた見積金額が確認できます。

[OK]ボタンを押すと『部品見積』画面に戻ります。

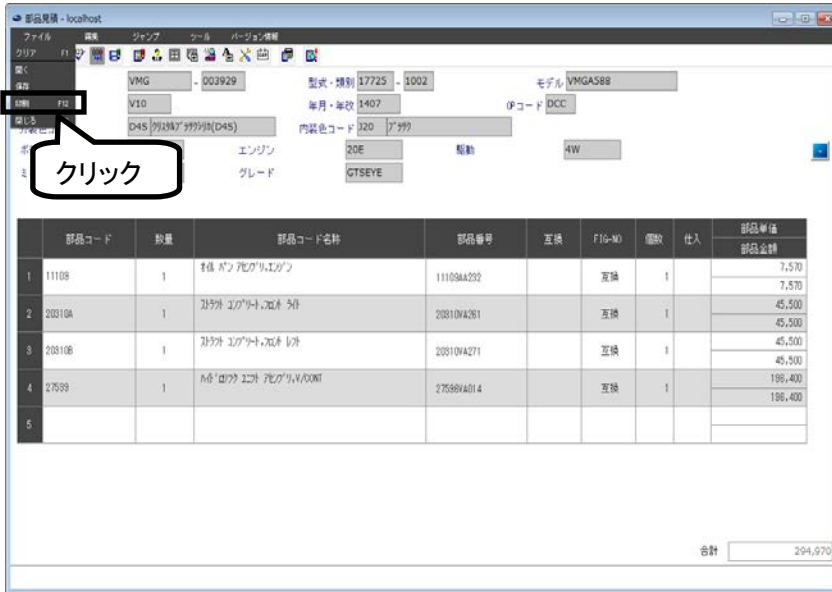
部品	費用	値引き設定	値引き額	合計
部品 (内仕切価格)	152,250	設定	0	152,250
小計				152,250
消費税				12,180
総合計				164,430

追加費用設定 (消費税計算後の金額に加算されます)

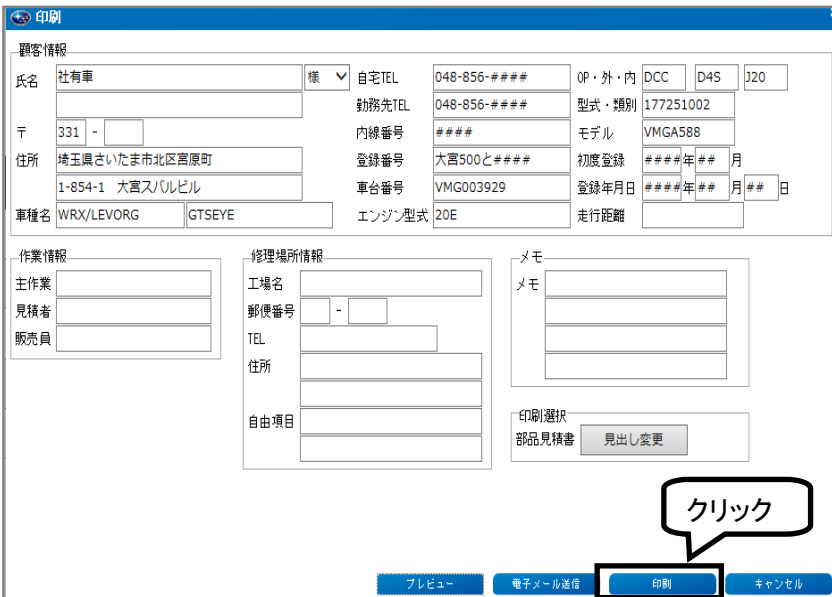
項目 金額

OK キャンセル

7. 部品番号検索結果を見積書として印刷する



部品番号検索結果を見積書として印刷する場合には、メニューバーから [ファイル] → [印刷] をクリックします。

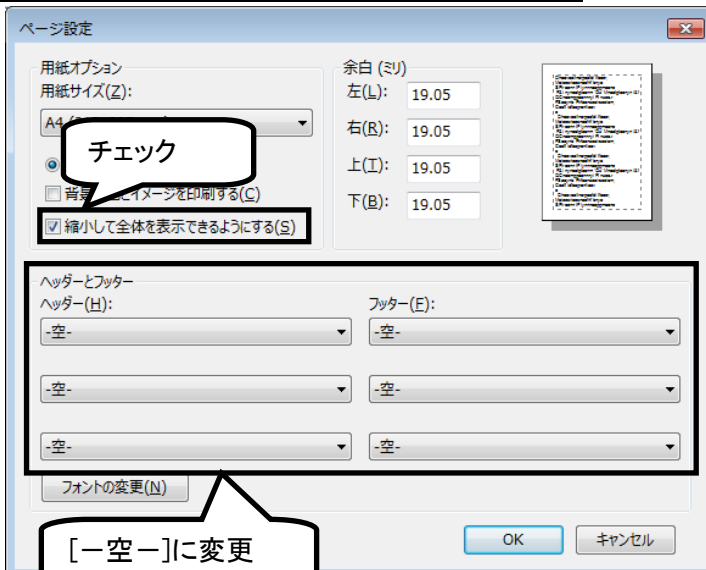


『印刷』画面が開かれます。印刷画面では、車両情報が表示されます。また、顧客情報や修理場所の情報を追加入力することができます。

※『印刷』画面で表示される顧客情報は、『顧客情報』画面での入力内容を引き継いで表示します。※[プレビュー]ボタンをクリックすると、印刷内容の確認が行えます。

[印刷]ボタンをクリックすると、見積書の印刷プレビューと印刷のダイアログが表示されます。

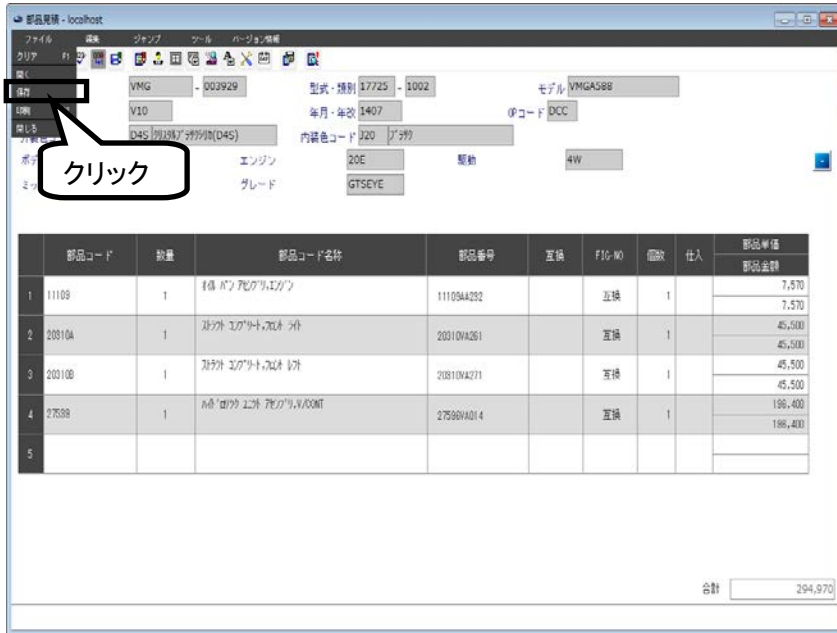
◎ワンポイントアドバイス : 印刷ページ設定について



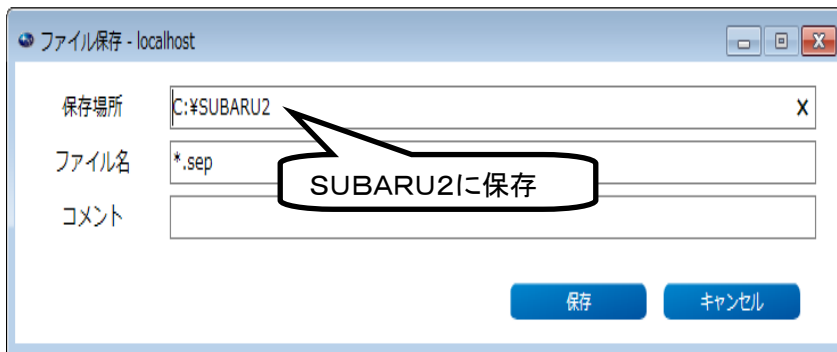
①印刷時に、A4用紙に印刷が収まらない場合 [IE メニューバー] → [ファイル(F)] → [ページ設定(U)...] → [縮小して全体お表示できるようにする(S)]をチェックして下さい。

②印刷時にヘッダー／フッター情報を消したい場合 ヘッダーとフッター への印字情報として、「-空-」を指定して下さい。

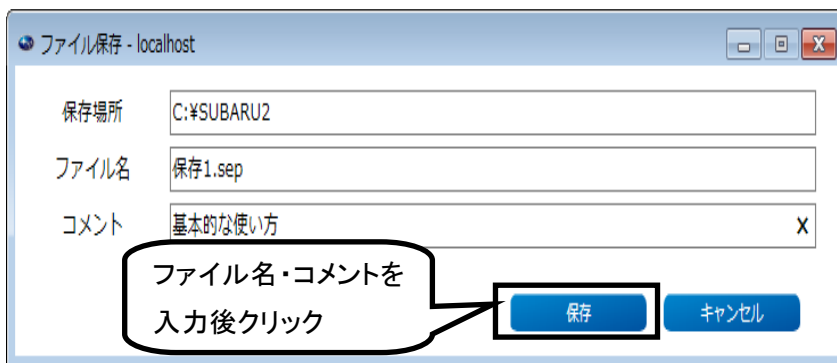
8. 検索結果を保存する



部品番号の検索結果を保存するには、メニューバーから[ファイル] → [保存] をクリックします。

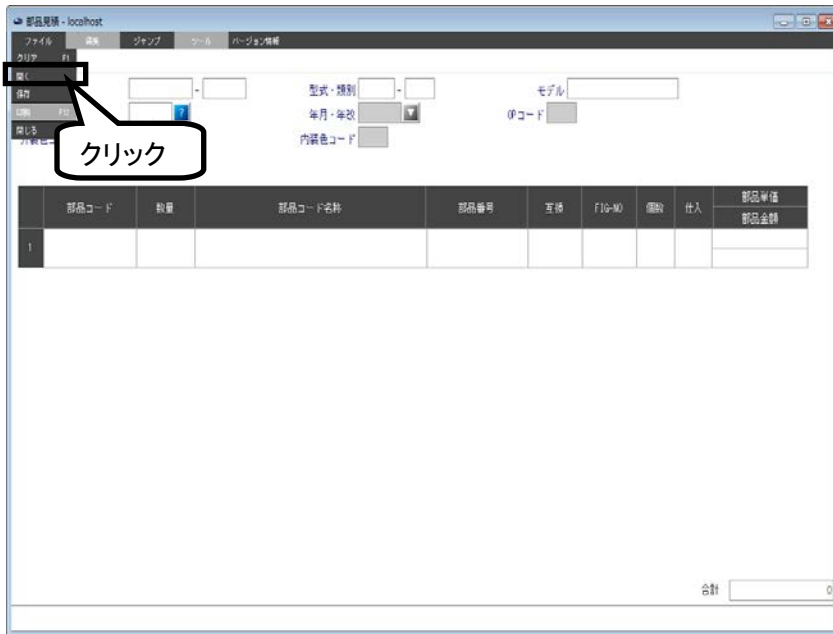


『ファイル保存』画面が開かれ、保存先フォルダ名が[保存場所]に表示されます。

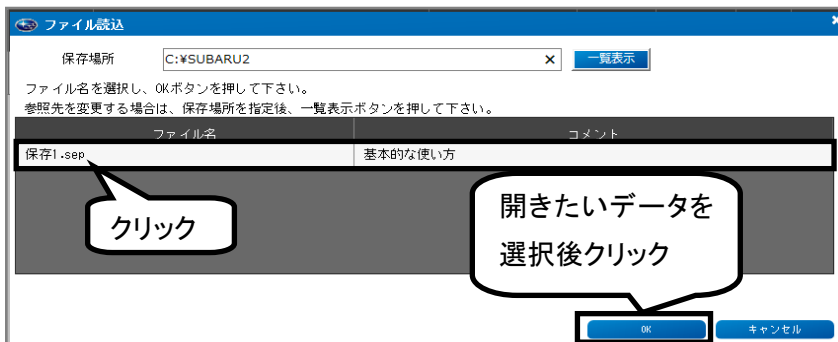


保存するデータに名前を付けます。[ファイル名]欄に表示されている*.sepの“*”部に名前を入力します。名前の入力が終わりましたら、コメント欄をクリックしてカーソルを移動し、任意でコメントを入力して下さい。[保存]ボタンをクリックすると保存データが作成され『部品見積』画面に戻ります。

9. 保存してある検索結果を開く



部品番号の検索結果を保存するには、メニューバーから[ファイル] → [開く] をクリックします。

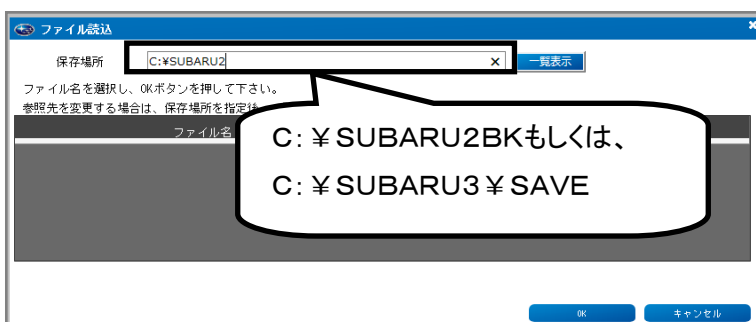


『ファイルを開く』画面が開かれ、保存されているデータが一覧で表示されます。開きたいデータを選択(クリック)します。

その後、[OK]ボタンをクリックすることで、保存データを開きます。

◎ワンポイントアドバイス : SUBARU-FAST II /アライアンス車電子パーツカタログシステム保存データの呼び出し

保存場所に保存場所を指定後、一覧表示ボタンを押してください。



・SUBARU-FAST II 保存データの呼び出し

SUBARU-EPCインストール時にSUBARU2の保存データはバックアップとして(C:)SUBARU2_BK_**に移動されます。

.sfw 及び .sfa はSUBARU-EPCでそのまま呼び出し可能ですが、再保存する際は.sepに変更され(C:)SUBARU2に保存されます。

・アライアンス車電子パーツカタログシステム保存データ呼び出し

(C:)SUBARU3 ¥ SAVE ¥. swkはSUBARU-EPCでそのまま呼び出し可能ですが、再保存する際は.sepに変更され(C:)SUBARU2に保存されます。

10. 部品番号検索を終了する

部品見積 - localhost

ファイル 編集 ジャンプ ツール バージョン情報

クリア F1 印刷 F2 保存 F12 閉じる ESC

VMG - 003929 型式・類別 17725 - 1002 モデル VMGA588

V10 年月・年改 1407 OPコード DCC

D4S (プラスチックラジエタ(D4S)) 内装色コード J20 ブラック

ボディ W エンジン 20E 駆動 4W

ミッション グレード GTSEYE

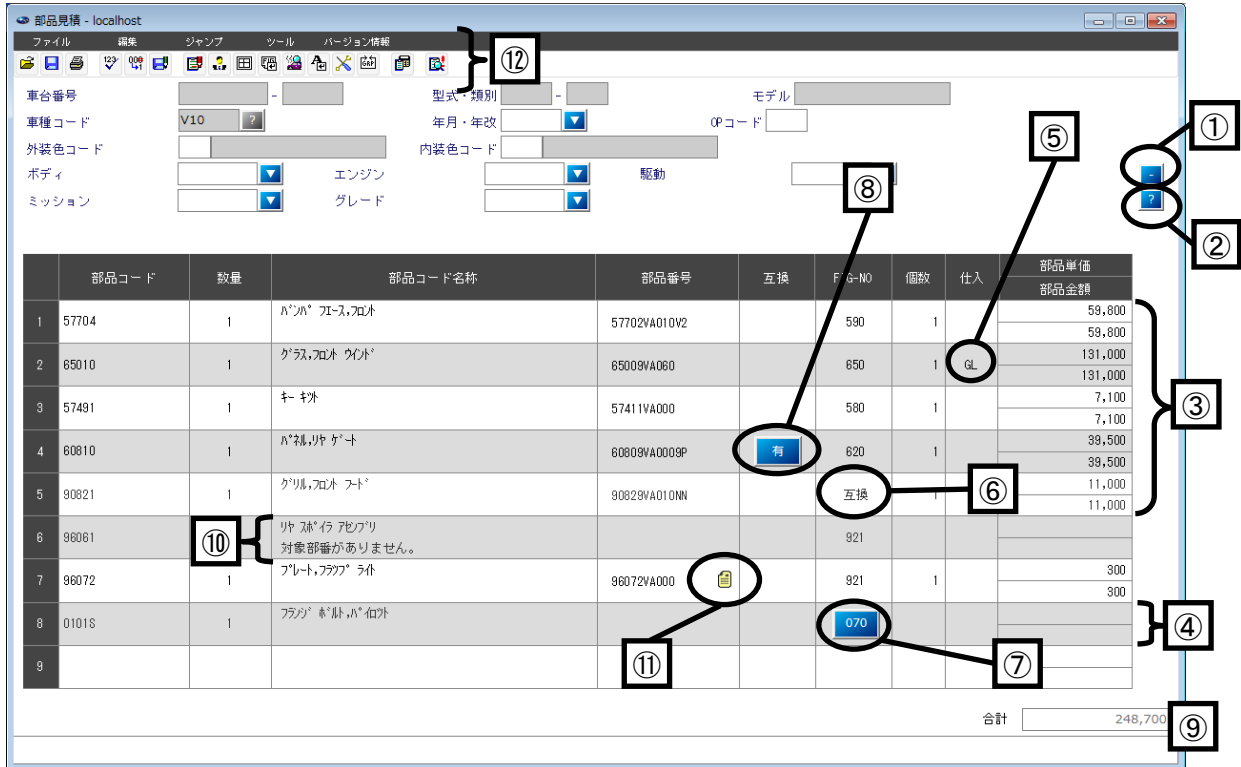
	部品コード	数量	部品コード名称	部品番号	互換	FIG-NO	個数	仕入	部品単価
									部品金額
1	01018	1	プラグ 8針,8針外	010108180		070	1		20
2	57704	1	カム フォス,フォ	57702YA010V2		590	1		59,800
3	57704A	1	カム フォス,リ	57703VA030V2		591	1		59,800
4	14003	1	マニホールド,インテーク	14003AC430		050	1		27,100
5									27,100

合計 140,820

部品番号検索を終了場合には、メニューバーから [ファイル] → [閉じる] をクリックします。

第4章. 各画面説明

1. 部品見積



- ① 特徴記号(ボディ、エンジン、駆動、ミッション、グレード等)の表示・非表示を切り替えます。
- ② 特徴記号の選択画面が表示されます。
- ③ 部品番号検索処理後結果を表示しています。
- ④ 部品コード入力時の表示内容です。(部品番号検索処理を行う前の状態)
- ⑤ 仕入先を表示します。(例、NI：日本板硝子(株)) ※アライアンス生産車は表示されません。

略語	メーカー名	略語	メーカー名
AG	旭硝子(株)	NI	日本板硝子(株)
AS	(株)アサヒ	NK	日本特殊陶業(株)(NGK)
AW	アイシン・エイ・ダブリュ(株)	OK	オカモト(株)
CA	日本カーリット(株)	PN	松下電器(株)(パナソニック)
CN	クラリオン(株)	RI	リズム時計工業(株)
FT	富士通テン(株)	SN	(株)サン自動車工業
GL	セントラル・サンゴバン(株)	ST	スバルテクニカインターナショナル(株)
HI	(株)日立オートパーツ&サービス	SY	スバル用品(株)
KK	(株)関東片倉製作所	YG	横浜ゴム(株)
KS	(株)アルファロッカーサービス	YU	輸送機工業(株)
KW	(株)ケンウッド	ZX	(株)ボッシュオートモーティブシステム
MI	三菱電気(株)		(株)ヴォレオジャパン
ND	(株)デンソー		

- ⑥ ⑧ボタンで互換部品番号を検索した結果を表示する場合、FIG欄に『互換』の表示を行います。
- ⑦ 対象の部品コードが、複数のFIGに存在する場合表示されます。
本ボタンを押すと『FIG選択』画面を開きます。(詳細 P. 43)
- ⑧ 部品番号を検索した結果、互換部品番号が存在する場合に表示されます。(必ず参照して下さい)
本ボタンを押すと『互換部品番号検索』画面が開き、互換部品番号の検索が行えます。(詳細 P. 24~P. 25)
- ⑨ 部品見積画面での総合計部品金額が表示されます。
- ⑩ 部品番号を検索した結果、対象部品番号がなかった場合に、部品名称と『対象部品がありません』メッセージが表示されます。
- ⑪ ユーザメモの登録がある場合に表示されます。

⑫ プルダウンメニュー&ツールバー

プルダウンメニュー 内容	ツールバー アイコン	ファンクション ボタン	機能内容
クリア		F1	検索内容をすべて削除する。
開く			保存したファイルを開く。
保存			検索した内容を保存する。
印刷		F7	検索した内容を印刷する。(印刷画面を開く)
挿入			選択した行に空白行を挿入する。
削除		DEL	選択した行を削除する。
切り取り		Ctrl+X	選択した行を切り取る。
貼り付け		Ctrl+V	切り取った行を挿入する。
検索数量一括設定			個数を数量に一括設定する。 (検索数量一括設定画面を開く)
互換部品一括検索			互換部品を一括検索する。
データ修正			検索した内容を修正する。(『名称』『価格』等)
ユーザメモ編集			ユーザメモを編集する。
顧客情報			顧客情報を入力する。(顧客情報画面を開く)
絵目次		F2	絵目次から分解図を開く。(絵目次選択画面を開く)
全体図			全体図から分解図を開く。(全体図画面を開く)
FIGグループ			FIGグループ分解図を開く。 (FIGグループ入力画面を開く)
FIG-NO		F4	FIG-NOから分解図を開く。 (FIG-NO入力画面を開く)
事故部位			事故での損傷個所から分解図を開く。 (事故部位選択画面を開く)
部品名称		F3	部品名称から部品番号を検索する。 (部品名称検索画面を開く)
車検・定検		F6	車検や定期点検で使用される部品を検索する。 (交換候補部品コード一覧(車検・定検)画面を開く)
グループコード			グループコードの登録・呼び出しをする。
見積総合計		F8	見積金額の確認や値引き額を設定する。 (見積総合計画面を開く)
部品番号検索		F5	部品番号を検索する。 (適合する部品番号を表示させる)
別車種検索			いままで検索した内容の後に別車種で検索した内容を追加する。
類似部品検索			選択した行の部品を、年改コードやグレード内容を変更して部品番号を検索する。
★ PARTNER-21			PARTNER-21用の発注データを作成する。
★ SUBARU-UOE			UOE(部品商が特約店に対し『発注』『在庫問い合わせ』等を行うシステム)用のデータを作成する。
★ 部品商パック			部品商パック(部品商が使用する部品商パックシステム)用のデータを作成する。
バージョン情報			SUBARU-EPCバージョン情報を表示します。

★ : 『環境設定』画面P. 10~P. 12の《発注データ連動設定》により表示内容が異なります。

2. 分解図選択・分解図

1) 分解図選択画面

	適用車種	採用-廃止	ノート	枚目
1	W.GT	1402 - 1500	15インチ ディスク ブレーキ Aネカイ-Aネカイ	01
2	S.STI#	1402 -	17インチ BREMBO ディスク ブレーキ -Dネカイ	02
3	S.STI# +W.GT	1402 -	パネキング ブレーキ (ケーブル式)	03
4	S.GT# +W	1402 -	17インチ デントウ パネキング ブレーキ	04
5	S.STI	1511 - 1606	S2073ウ フレック 4POT Bネカイ-Bネカイ	05
6	S.STI#	1702 -	18インチ BREMBO ディスク ブレーキ Dネカイ	06

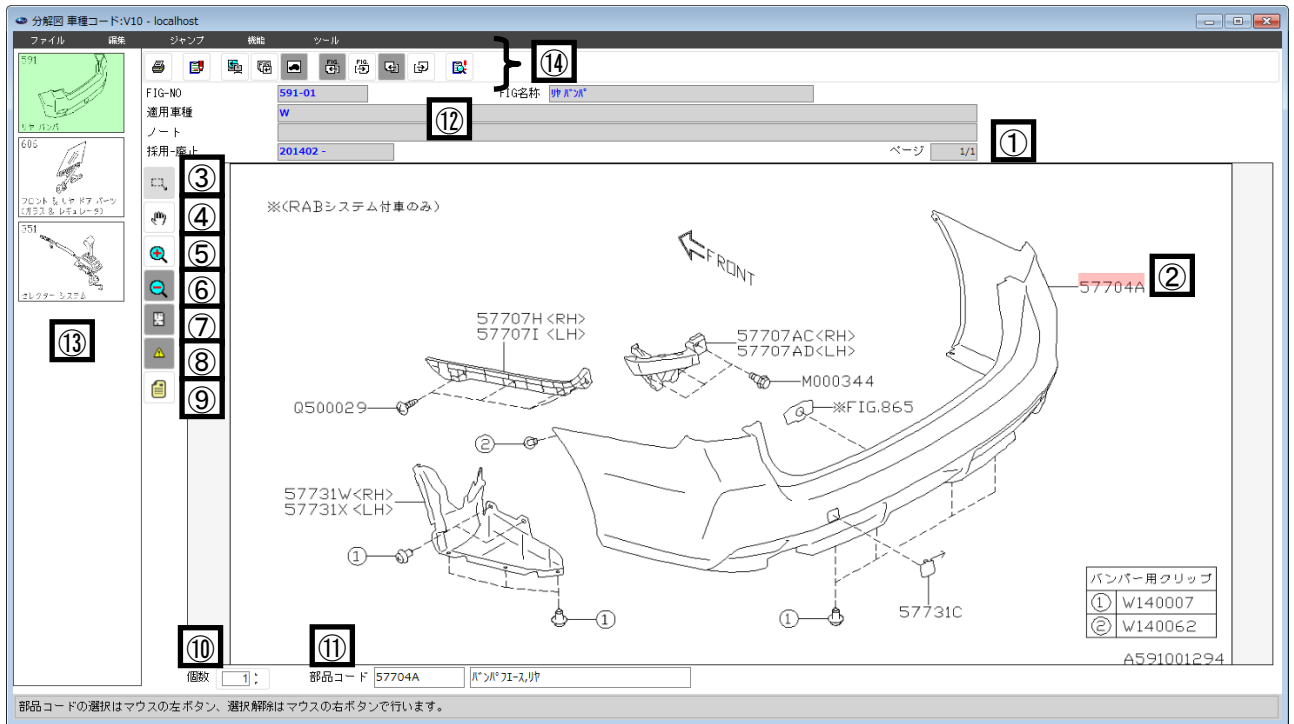
分解図選択画面は、検索車両に適用する分解図が複数存在する場合表示されます。

画面が表示された場合は、『採用-廃止』や『ノート』の内容から対象となる分解図を選択して下さい。

- ① FIG名称(見出し名称)を表示します。
- ② 記号・略語画面を表示します。
- ③ 各分解図の適用車種(適用グレード)を表示します。
- ④ 各分解図の採用-廃止(適用時期)を表示します。
- ⑤ 分解図の詳細名称を表示します。
- ⑥ 選択した(青く反転している)行の分解図を表示させます。
- ⑦ 分解図選択画面を閉じます。

ヒント:車両情報を細かく入力することにより、分解図は絞り込まれますので、より検索がしやすくなります。

2) 分解図画面



- ① 同FIG内での分解図枚数と、現在表示している分解図の枚目を表示しています。
- ② 部品を選択する場合は、部品コードをクリックします。(選択された部品コードは“赤”色に表示されます)
- ③ ドラッグした範囲の部品コードや FIGを選択します。
- ④ マウススクロールで拡大・縮小します。拡大した状態でドラッグすると分解図を上下左右に移動します。
- ⑤ クリックすると段階的に分解図を拡大します。
- ⑥ 拡大した分解図を段階的に縮小します。(標準に戻します。)
- ⑦ 全体を表示します。
- ⑧ 『特記』画面を開きます。(活性表示の場合は連絡事項がありますので必ず参照して下さい)
- ⑨ 『ユーザメモ』画面を開きます。ユーザメモの登録がある場合のみ活性表示となります。
(詳細は、P. 59～P. 62参照)
- ⑩ 選択数量を表示します。(スピンボタンで数量の変更も行えます)
- ⑪ カーソル位置の『部品コード』と『部品コード名称』を表示します。
- ⑫ 分解図の適用車種、ノート、採用-廃止時期を表示しています。
- ⑬ 選択している分解図を表示しています。(表示中のFIG. は“緑”色に表示されます。)
- ⑭ プルダウンメニュー&ツールバー

プルダウンメニュー 内容	ツールバー アイコン	ファンクション ボタン	機能内容
印刷		F12	分解図を印刷する。
ユーザーメモ編集			ユーザーメモを編集する。
前処理画面		F3	分解図画面を閉じ前処理画面を表示する。
FIG-NO		F4	FIG-NOから分解図を開く。 (FIG-NO入力画面を開く)
分解図選択		F8	分解図選択画面を表示する。
前FIG		Ctrl+F6	複数FIG選択時に前のFIGを表示する。
次FIG		Ctrl+F7	複数FIG選択時に次のFIGを表示する。
前分解図		F6	複数分解図あり時に前の分解図を表示する。
次分解図		F7	複数分解図あり時に次の分解図を表示する。
部品番号検索		F5	部品番号を検索し部品見積画面に戻る。 (適合する部品番号を表示させる)

3. グループ入力

下記グループ入力画面にグループ記号を入力することにより、グループインデックスからの検索が行なえます。 ※アライアンス生産車は、ご使用できません。

グループ入力画面

[ジャンプ] → [部品選択] → [イラスト] → [FIG. グループ]

一般補修部品用グループ記号一覧表

グループ記号		FIGグループ名称	FIG範囲
区分	差異		
0	A	エンジン 主機	000 ~ 039
	B	エンジン 補機	040 ~ 089
	C	エンジン エレクトリカル パーツ	090 ~ 099
1	A	マニュアル トランスミッション	100 ~ 149
	B	オートマチック トランスミッション	150 ~ 189
	C	ディファレンシャル & プロペラシャフト	190 ~ 199
2	A	サスペンション、アクスル & ブレーキ	200 ~ 299
3	A	ステアリング システム & ケーブル	300 ~ 399
4	A	エンジンマウンティング & クーリング	400 ~ 499
5	A	ボデー、キーキット & バンパー	500 ~ 599
6	A	ドア パーツ	600 ~ 639
	B	シート & インストルメント パネル	640 ~ 699
7	A	ヒータ & エアコンディショナー	700 ~ 799
8	A	ボデーエレクトリカルパーツ (1)	800 ~ 839
	B	ボデーエレクトリカルパーツ (2)	840 ~ 899
9	A	アウト アクセサリー	900 ~ 929
	B	インナ アクセサリー	930 ~ 999

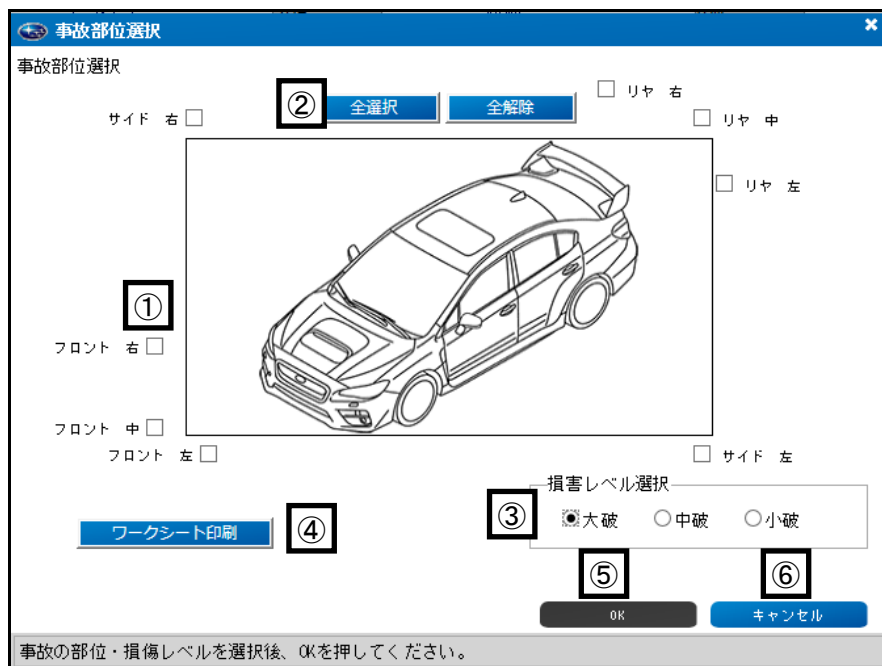
例 : グループ記号欄に 9B(区分 差異)を入力し、[OK]ボタンを押すと『インナ アクセサリー』グループインデックスが表示されます。

4. 事故部位選択

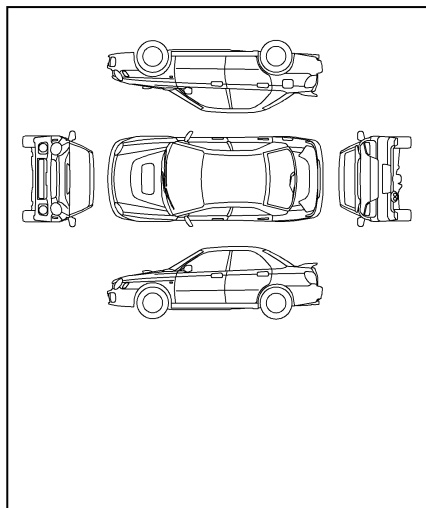
損傷部位・損傷レベルから部品検索を行えます。

※アライアンス生産車は、ご使用できません。

1) 事故部位選択画面



- ① 損傷部位を選択します。(複数選択が可能です)
- ② 損傷部位をすべて選択、または全て解除します。
- ③ 損傷レベルを選択します。(損傷レベル選択内容により、部品選択範囲が変化します)
- ④ 車両5面図が印刷されます。(実車確認時のメモ等に御使用下さい)



- ⑤ 選択した損傷部位と損傷レベルにより、『分解図選択(事故)』画面が表示されます。
- ⑥ 選択した損傷部位と損傷レベルをクリアして、事故部位選択画面を閉じます。

2) 分解図選択(事故)画面

分解図選択 (事故)

分解図選択 (複数選択可)

	②		③			
	選択	グループ	FIG名称	主要部品名称	FIG-NO	他FIG-NO
79	<input type="checkbox"/>	リヤボデー	アダ-カハ- & イキゾ-ス加ハ-	カハ- コア*リト, イキゾ-ス リヤ	572	
80	<input checked="" type="checkbox"/>	リヤボデー	アダ-カハ- & イキゾ-ス加ハ-	カハ- コア*リト, イキゾ-ス リヤ ライト	572	
81	<input type="checkbox"/>	リヤボデー	アダ-カハ- & イキゾ-ス加ハ-	カハ- コア*リト, イキゾ-ス リヤ レフト	572	④
82	<input type="checkbox"/>	リヤボデー	アダ-カハ- & イキゾ-ス加ハ-	アト*ガト*, フロト ライト	572	変更
83	<input type="checkbox"/>	リヤボデー	アダ-カハ- & イキゾ-ス加ハ-	アト*ガト*, フロト レフト	572	変更
84	<input type="checkbox"/>	リヤボデー	レタ- マーク	レタ- マーク, リヤ	919	
85	<input type="checkbox"/>	リヤボデー	リア ガラス	ガラス, リヤ ウインド	851	
86	<input type="checkbox"/>	リヤボデー	バックドア ガラス	ガラス, リヤ ゲート	821	
87	<input type="checkbox"/>	リヤボデー	リア クォータ	ガラス, リヤ クォータ ライト	852	
88	<input type="checkbox"/>	リヤボデー	リア クォータ	ガラス, リヤ クォータ レフト	852	

⑤ 分解図 ⑥ キャンセル

部品を選択後、分解図ボタンを押して下さい。

- ① 分解図を選択する時のチェックボックスです。
クリックするとチェックマークがつき選択され、解除するときは再度クリックします。
- ② 部位によりグループ化されています。(分解図を選択する時の参考情報です)
 - ・フロントボデー
 - ・クーリング & エンジン
 - ・フロントサスペンション & ステアリング
 - ・ドア & サイドボデー
 - ・室内
 - ・ルーフ & フロア
 - ・リヤサスペンション & エキゾースト
 - ・リヤボデー
 - ・フレーム
- ③ FIG名称と、FIGに紹介されている主要部品名称を表示します。
『事故部位選択』画面での、損傷場所と損傷レベルの選択内容により、表示対象FIGが増減します。
- ④ 主要部品名称に表示されている部品が、複数のFIGに存在する場合表示されます。
本ボタンを押すと『FIG選択』画面を開きます。(詳細P. 43)
- ⑤ 選択された分解図を表示します。(①のチェックボックスにチェックマークがついているFIGが対象となります)
- ⑥ 分解図選択した内容をクリアして、分解図選択(事故)画面を閉じます。

5. 交換候補部品コード一覧(車検・定検)

車検・定検 部品検索を行うと、車検 及び 定期点検時に必要な部品を交換候補部品コード一覧として表示します。 ※アライアンス生産車は、ご使用できません。

	選択	部品コード	部品コード名称
1	<input checked="" type="checkbox"/>	05108	コックピット
2	<input type="checkbox"/>	09538	エア ホース
3	<input type="checkbox"/>	11718	ベルト セット
4	<input type="checkbox"/>	13143	チェーン,タイミング
5	<input type="checkbox"/>	13180	タイミング ベルト アウト ラベル セット
6	<input type="checkbox"/>	15208	オイル フィルタ コンプリート
7	<input type="checkbox"/>	16546	エレベータ,エア クリーナ
8	<input type="checkbox"/>	22401	スパーク プラグ
9	<input type="checkbox"/>	23780	ベルト
10	<input type="checkbox"/>	26140	バックホース,ブレーキ
11	<input type="checkbox"/>	26296	フロント キット,フロント ディスク ブレーキ
12	<input type="checkbox"/>	26297	リール キット,フロント ディスク ブレーキ

部品番号検索 OK キャンセル

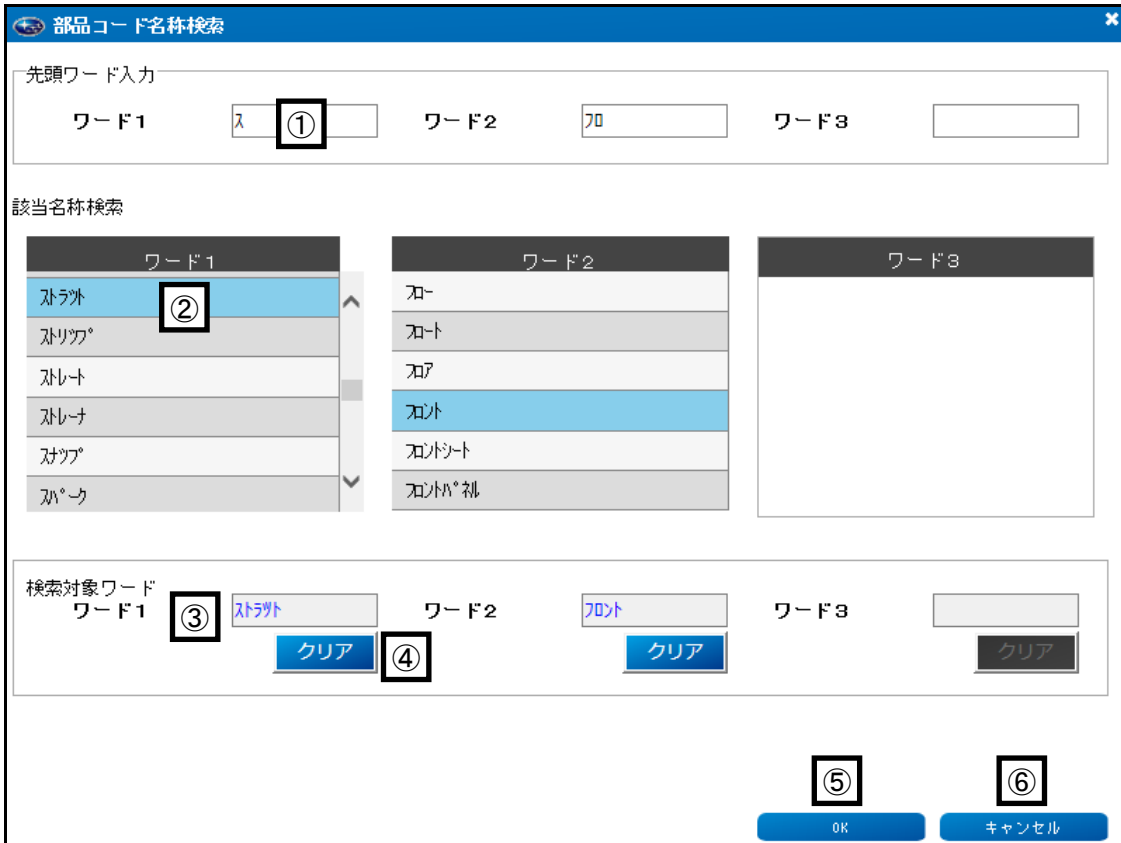
部品コードを選択後、部品番号検索を押して下さい

- ① 部品コードを選択する時のチェックボックスです。
クリックするとチェックマークがつき、行全体が黄色に反転し、解除するときは再度クリックします。
- ② 選択した部品コードに対し部品番号検索を行います。 検索した結果を部品見積画面に表示し、交換候補部品コード一覧画面を閉じます。
- ③ 選択した部品コードを部品見積画面に引き継ぎ、交換候補部品コード一覧画面を閉じます。
- ④ 選択した部品コードをクリアし、交換候補部品コード一覧画面を閉じます。

6. 部品コード名称検索

部品名称の入力から部品の選択を行ないます。

1) 部品名称検索画面(SUBARU 生産車用)



① 部品名称を入力します。

(部品名称を入力し[Enter]キーを押すことにより、『該当名称検索』欄に該当名称が表示されます)

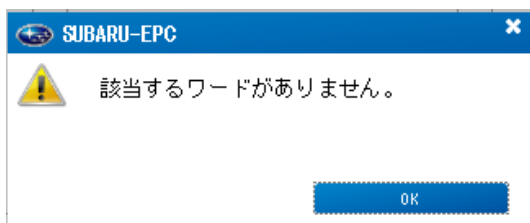
② 該当名称検索欄内容から、検索対象となるワード(部品コード名称の一部)を選択して下さい。

(①先頭ワード入力欄で入力した内容により、該当名称検索欄表示内容が絞り込まれます)

③ 検索対象となったワード(部品コード名称の一部)が表示されます。

④ 検索対象となったワード(部品コード名称の一部)をクリアします。

部品名称検索を行った結果、下記メッセージが表示されましたら[クリア]ボタンを使用して、検索対象ワードを減らし再度検索を行って下さい。



⑤ 検索対象ワードの入力内容で、対象となる部品コード名称を『部品コード選択』画面に表示します。

⑥ 部品名称検索画面を終了し、部品見積画面を表示します。

2) 部品コード選択画面(SUBARU 生産車用)

部品コード選択
▼ ⌵ ✕

部品コード選択 (複数選択可)

行番号	選択	部品コード	数量	部品コード名称	FIG-NO	他FIG-NO
1	<input type="checkbox"/>	20310A	① 0	ストラット コンプリット,フロント ライト	210	②
2	<input type="checkbox"/>	20310B		ストラット コンプリット,フロント レフト	210	
3	<input type="checkbox"/>	20320		ストラット マウント,フロント	210	
4	<input type="checkbox"/>	20321		バンプ,フロント ストラット	210	
5	<input type="checkbox"/>	20322		ダスト カバー,フロント ストラット	210	
6	<input type="checkbox"/>	20323		スプリング シート,フロント ストラット アッパー	210	
7	<input type="checkbox"/>	20326		ダスト シール,フロント ストラット	210	
8	<input type="checkbox"/>	20327		スパーサ,フロント ストラット	210	
9	<input type="checkbox"/>	20560		パー アセンブリ,ストラット フロント	200	
10	<input type="checkbox"/>	20584D		ワッシャー,フロント ストラット ロア	200	

行番号をダブルクリックすると、分解図の参照が行えます。

③
分解図

④
部品番号検索

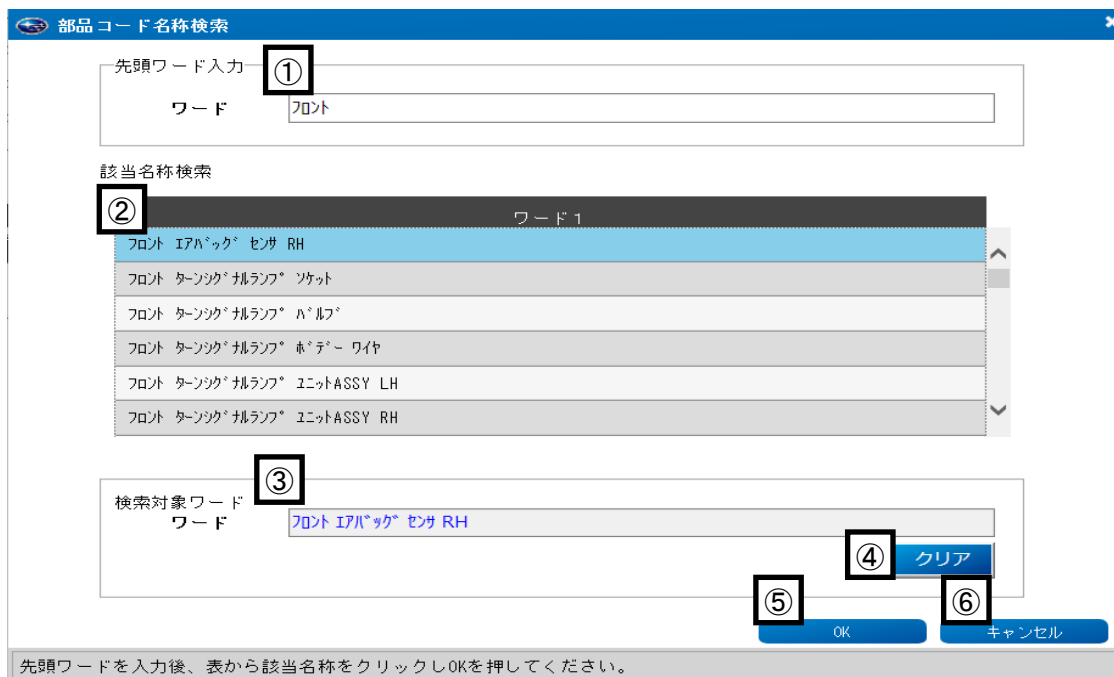
⑤
OK

⑥
キャンセル

部品数量を入力後、部品番号検索を押してください。

- ① 必要数量を入力します。
行を左クリックすると数量が増加します。また、右クリックにより減少します。
- ② 対象の部品コードが、複数のFIGで掲載されている場合表示されます。
(クリックすると『FIG選択画面』が表示され、検索対象FIGの変更が行えます)
- ③ 選択した行と、数量入力されている部品コードの、掲載分解図を表示します。
- ④ 数量入力されている部品コードの部品番号検索を行い、部品コード選択画面を閉じます。
- ⑤ 数量入力されている部品コードを部品見積画面に引き継ぎ、部品コード選択画面を閉じます。
- ⑥ 数量入力を行った内容をクリアして、部品コード選択画面を閉じます。

3) 部品コード名称検索(アライアンス生産車用)



- ① 部品コード名称の先頭ワードを入力します。
- ② 該当名称検索欄に、検索された部品コード名称が表示されます。
検索したい部品コード名称を選択してください。
- ③ 選択している部品コード名称が表示されます。
- ④ 選択を解除できます。
- ⑤ 選択している部品コード名称の部品コード選択画面を表示します。
- ⑥ 部品名称検索画面を終了し、部品見積画面を表示します。



選択	部品コード	数量	部品コード名称	FIG-NO	他FIG-NO
1	81515B	<input type="text"/>	フロント ターンシグナルランプ ソケット	8101	

- ① 必要数量を入力します。行を左クリックすると数量が増加します。また、右クリックにより減少します。
- ② 対象の部品コードが、複数のFIGで掲載されている場合表示されます。
(クリックすると『FIG選択画面』が表示され、検索対象FIGの変更が行えます)
- ③ 選択した行と、数量入力されている部品コードの、掲載分解図を表示します。
- ④ 数量入力されている部品コードの部品番号検索を行い、部品コード選択画面を閉じます。
- ⑤ 数量入力されている部品コードを部品見積画面に引き継ぎ、部品コード選択画面を閉じます。
- ⑥ 数量入力を行った内容をクリアして、部品コード選択画面を閉じます。

7. グループコード設定・グループ構成部品コード一覧

グループコードの設定を行うと、部品コードを纏めて検索することができます。(詳細説明P. 55～P. 58)

1) グループコード設定画面

- ①グループコードとグループ名称を設定します。
 - ②既に設定されているグループコードの一覧が表示されます。
 - ③登録したグループコードの削除を行います。
 - ④グループコードを適用させる車種を選択します。
 - ⑤登録したい部品コードを入力します。
 - ⑥部品コードを追加登録します。
 - ⑦登録した部品コードの削除を行います。
 - ⑧登録した部品コード一覧が表示されます。
 - ⑨入力を行なった内容をクリアします。
 - ⑩入力を行なった内容を保存します。
- ※SUBARU生産車とアライアンス生産車で分かれており、両方を選択する事はできません。

2) グループ構成部品コード一覧画面

グループコード選択			部品コード一覧		
選択	グループコード	グループ名称	選択	部品コード	部品コード名称
<input type="checkbox"/>	A	A	<input checked="" type="checkbox"/>	57704	パワステ、ソルト
<input checked="" type="checkbox"/>	B	B	<input checked="" type="checkbox"/>	57704A	パワステ、リヤ
			<input checked="" type="checkbox"/>	57711	パワステ、フロント、ソルト
			<input checked="" type="checkbox"/>	57711A	パワステ、フロント、パワステ、リヤ

- ①登録されているグループコードを表示しています。
- ②選択されたグループコードに登録されている部品コードの一覧が表示されます。
- ③選択されている部品コードが部品見積画面に表示されます。
- ④グループ構成部品コード一覧画面を閉じます。

8. FIG選択

FIG選択画面は、検索を行う部品コードが複数FIGに掲載されている場合表示されます。

下記例では、部品コード“0101S”が複数のFIGに掲載されていることを示しています。

この場合、どのFIGの部品を検索したいのか、FIG名称より選択して下さい。

	FIG-NO	FIG名称
1	070	エア クリーナ & フィルタ
2	072	インタ クーラ
3	073	エア ケット
4	200	フロート サスペンション
5	201	リヤ サスペンション
6	260	パネキック ブレーキ システム
7	265	ブレーキ パワーアシスタント

① 検索対象部品コードと、その部品コード名称が表示されます。

② 掲載FIGと、そのFIG名称が表示されます。

※掲載FIG-NOにより、部品番号検索した時の部品番号は異なる場合がありますのでご注意ください。

9. 部品番号選択

部品番号検索処理の途中で部品番号選択画面(下記画面)が表示された場合には、『差異』、『年改』、『採用－廃止』、『適用オプション』、『部品固有諸元』、『部品固有色諸元』、『摘要』、『適用車種』の内容から対象となる部品番号を選択して下さい。

部品番号選択

車台番号 VMG 003929 型式・類別 17725 1002 モデル VMGA588
 車種コード V10 年月・年改 1407 OPコード DCC
 外装色コード D4S クラシックラジカカ(D4S) 内装色コード J20 アラカ
 ボディ W エンジン 20E 駆動 4W
 ミッション CVT グレード GTSEYE

部品コード 57704A 部品コード名称 パンパフェス、リ

記号・略語

選択	部品番号 互換部品番号	差異	年改	採用-廃止	適用オプション 製品固有諸元 部品固有色諸元	摘要	適用車種	FIG 個数
<input type="checkbox"/>	57703VA030V2		A	20140201- -20150630	クラシックラジカカ(D4S)		W	591 01
2 <input type="checkbox"/>	57704VA030 2 57704VA031		A	20140201- -20150630	トヨタ		W	591 01

OK

チェックボックスにて選択をおこない「OK」を押すと部品見積画面に表示されます

- ① 部品番号を選択する時のチェックボックスです。
クリックするとチェックマークが付き、解除するときは再度クリックします。
- ② 記号・略語画面を表示します。
- ③ 部品番号を表示します。(検索車両に適應する、全ての部品番号が表示されます)
- ④ 各部品番号の採用－廃止(適用時期)を表示します。
- ⑤ 適用オプション、部品固有諸元、部品固有色諸元を表示します。
※部品固有色諸元は部品番号の色記号名称を表示しており、必ずしも部品の色を表すものではありません。
- ⑥ 摘要を表示します。
- ⑦ 各部品番号の適用車種(適用グレード)を表示します。
- ⑧ FIG No.、個数を表示します。
- ⑨ 分解図の部品コードの差異(イラストの部品コードに“*#”がついている部品)を表示します。
- ⑩ 年改(Aタイプ等)を表示します。
- ⑪ 選択した部品番号を部品見積画面に引き継ぎ、部品番号選択画面を閉じます。
(部品番号を選択せずに[OK]ボタンを押した場合は、部品見積画面の検索結果に『対象部番がありません』と表示されます)

10. 互換部品番号選択

互換部品番号検索は、部品見積画面の部品番号検索結果で、互換『有り』ボタンを押すと表示されます。

	部品番号	条件	条件の意味	互換情報	互換部品番号	個数	数量	部品コード名称	部品コード	摘要
1	91111VA080V2	2	互換部品が使用可能です		91111VA081V2	1		ガンツユ アシブリ、リヤ ゲート B	91111P	
2	91111VA081V2	6	他の互換部品とセットで使用可能です	参照	91111VA081V2	1	1	ガンツユ アシブリ、リヤ ゲート B	91111P	
3		6	他の互換部品とセットで使用可能です		91713VA001	1	1	ブロッタ、リヤ ガンツユ	91713	
4		6	他の互換部品とセットで使用可能です		91111VA051	1	1	ガンツユ、リヤ ゲート イナラト	91111PB	
5		6	他の互換部品とセットで使用可能です		91111VA061	1	1	ガンツユ、リヤ ゲート イナラト	91111PC	
6		6	他の互換部品とセットで使用可能です		904500036	4	4	タレント スクリュー、スクリュー 3X10	G500036	
7	91713VA001	2	互換部品が使用可能です		91713VA002	1	1	ブロッタ、リヤ ガンツユ	91713	

表示設定 (部品見積画面上での表示方法)

互換元部品と入替え
 互換元部品に追加

- ① 互換元部品番号を表示します。
- ② 互換部品番号を表示します。
- ③ 互換部品番号の部品コード名称を表示します。
- ④ 互換部品番号の摘要(注意書き等)を表示します。
- ⑤ 互換部品番号に対して、その先の互換部品が存在する場合表示されます。
- ⑥ [参照]ボタンを押すと、互換情報を表示します。
([参照]ボタンが表示される互換条件は、『4』、『6』、『7』、『8』、となりますが、アライアンス生産車は[参照ボタン]が表示されませんので、補足資料の互換情報を必ずご確認ください。)
- ⑦ 互換部品番号を選択する時のチェックボックスです。
クリックすると行全体が黄色に反転します。(解除するときは再度クリックします)
- ⑧ 選択した互換部品番号を、部品見積画面で表示する方法を選択します。
互換元部品と入替え : 互換元部品番号を削除し、同じ表示場所に互換部品番号を表示します。
互換元部品に追加 : 互換元部品番号の一行下に互換部品番号を追加します。
- ⑨ 互換部品選択画面内容を印刷します。
- ⑩ 互換部品選択内容を、⑧の内容に従い部品見積画面へ引き継ぎます。
(互換部品選択画面を閉じます)
- ⑪ 互換部品選択内容を、クリアします。(互換部品選択画面を閉じます)

互換条件番号の種類と詳細説明

互換条件	詳細
1	新部品と旧部品は、相互に互換性あり
2	新部品から旧部品への互換性あり
3	旧部品から新部品への互換性あり
4	簡単な加工をすることにより、新部品から旧部品への互換性あり
6	他の部品とセットすることにより、新部品から旧部品への互換性あり
7	色違い等があるため、セット又は左右を同時に交換すれば、新部品から旧部品への互換性あり
8	キット部品を使用することにより、新部品から旧部品への互換性あり
9	設定単位違い等のため、新部品から旧部品への互換性あり


※互換条件番号が『1』・『2』・『3』・『9』となる部品については、互換元の部品番号で注文した際、特約店にその在庫がない場合には自動的に互換先の部品が供給されます。

※互換は、複数の互換にまたがっている場合がありますので、ご注意ください。

(例：部品番号Aは部品番号Bに互換性があり、さらに部品番号Bは部品番号Cに互換性がある)

11. 見積総合計

見積総合計画面では、消費税を含めた見積金額が確認できます。また、値引き金額の設定や、税抜き費用(項目・金額)の追加も行えます。



部品	費用	値引き設定	値引き額	合計
	244,720	設定	0	244,720
(内仕切価格)		①		
小計				244,720
消費税				19,578
総合計				264,298

追加費用設定 (消費税計算後の金額に加算されます)

項目 金額

OK キャンセル

① 値引き金額を設定します。

本ボタンを押すと『値引き設定』画面が表示されます。



部品価格 244,720

実額 円

率計算 %

単位 10円 100円




増減 四捨五入 切り捨て

クリア OK キャンセル

※ 値引き額の設定は、『実額』『率計算』からの選択が行えます。

② 追加費用の設定が行えます。(追加された金額は、消費税の対象外となります)

③ プルダウンメニュー&ツールバー

プルダウンメニュー 内容	ツールバー アイコン	ファンクション ボタン	機能内容
データ保存			検索した内容を保存する。
印刷		F7	検索した内容を印刷する。 (印刷画面を開く)
部品見積		F1	見積総合計画面を閉じ部品見積画面を表示する。



12. 顧客情報

1) 顧客1（顧客情報画面は、2画面で構成されています。）

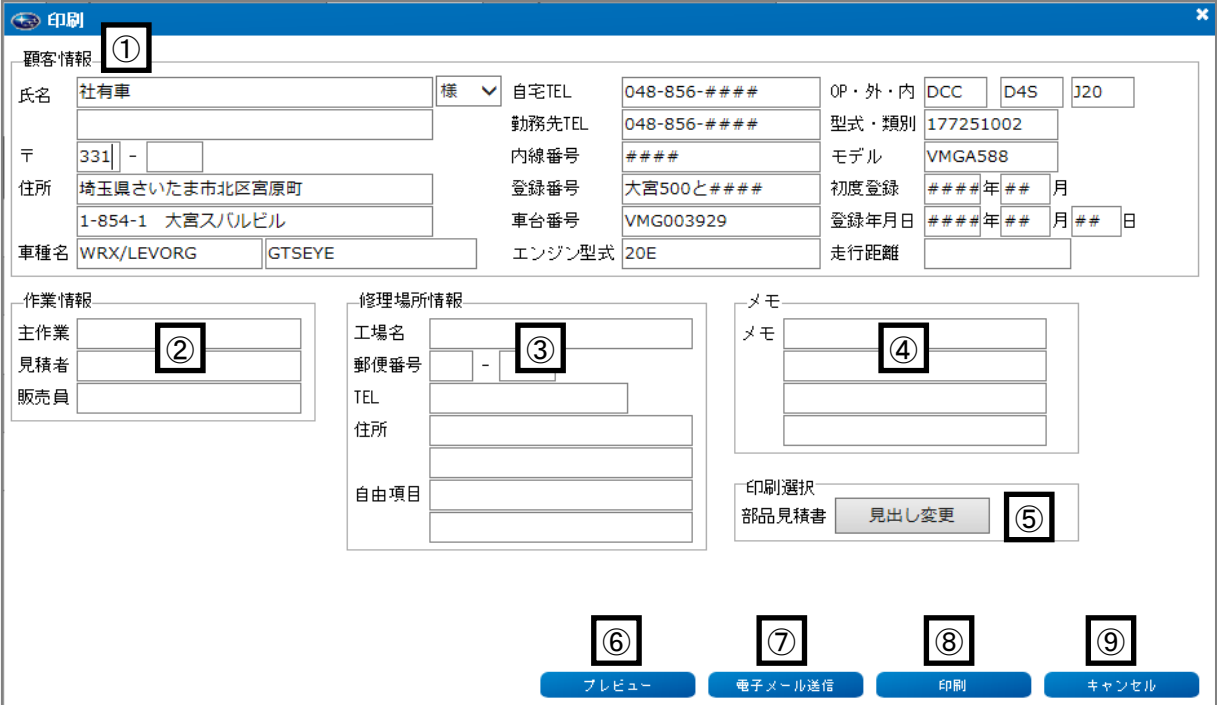
※ 本画面で入力した情報は、『印刷』画面に引き継がれ見積書に印刷されます。

2) 顧客2（顧客情報画面は、2画面で構成されています。）

- ① 検索車両の情報を入力します。
- ② 顧客情報を入力します。
- ③ 保険情報を入力します。
- ④ プルダウンメニュー&ツールバー

プルダウンメニュー 内容	ツールバー アイコン	ファンクション ボタン	機能内容
データ保存		F1	内容を保存する。
部品見積			部品見積画面を表示する。(変更内容は更新する)

13. 印刷



顧客情報 ①

氏名	社有車	様	自宅TEL	048-856-####	OP・外・内	DCC	D4S	J20
〒	331	-	勤務先TEL	048-856-####	型式・類別	177251002		
住所	埼玉県さいたま市北区宮原町		内線番号	####	モデル	VMGA588		
	1-854-1 大宮スバルビル		登録番号	大宮500と####	初度登録	####年##	月	
車種名	WRX/LEVORG	GTSEYE	車台番号	VMG003929	登録年月日	####年##	月##	日
			エンジン型式	20E	走行距離			

作業情報

主作業 ②
見積者
販売員

修理場所情報

工場名 ③
郵便番号 -
TEL
住所
自由項目

メモ

メモ ④

印刷選択

部品見積書 ⑤

⑥ ⑦ ⑧ ⑨

- ①『顧客情報』画面で入力した内容と、検索した車両情報内容が表示されます。表示された内容(修正も可能)で見積書を印刷します。
- ②作業情報を入力できます。(入力された内容は見積書に印刷されます)
- ③環境設定画面で入力した修理場所情報が表示されます。表示された内容(修正も可能)で見積書を印刷します。
- ④メモを入力できます。(入力された内容は 見積書の[お客様御依頼事項]に印刷されます)
- ⑤見積書の見出しを変更(《部品見積書》と印刷される部分を、《見積書》に変更)することができます。本ボタンを押すと『見出し変更』画面を開きます。

ヘッダー側画面



フッター側画面



⑥見積書の印刷内容を確認できます。

本ボタンを押すと『印刷プレビュー』画面が表示されます。

Preview - localhost

部品見積書

閉じる

登録No.	大宮500と####	見積年月日	2018年 1月 15日		1 / 1 ページ
お客様名	社有車	目宅TEL	048-856-####	主作業	
〒	331-	勤務先TEL	048-856-####	エンジン型式	20E
ご住所	埼玉県さいたま市北区宮原町	内線	####	初年度登録年月	####/##
	1-854-1 大宮ス/ルビル	型式	VMGA588	登録年月日	####/##/##
車種名	WRX/LEVORG GTSEYE	車台番号	VMG-003929	走行キロ	
		見積番号	17725-1002	OP・外・内	DCC D4S J20
		見積者		販売員	

部品番号 / 部品コード / FIG	部品コード名称 / 仕入	数量	部品金額
11109AA232	木体ポンプアリアリ,エンジン	1	7,570 C
11109 FIG-互換			
20310VA261	スラットコアリット,70トライト	1	45,500 D
20310A FIG-互換			
20310VA271	スラットコアリット,70トライト	1	45,500 D
20310B FIG-互換			
27596VA014	木体ポンプアリアリ,CONT	1	196,400 D
27539 FIG-互換			
ページ小計			294,970
小計			294,970
消費税			0
総計追加			0
合計			294,970

※画面右上の[閉じる]で画面を閉じます。

⑦見積内容を電子メール(E-MAIL)送信できます。

(詳細は、[見積結果の電子メール送信] P. 62~P. 63を参照してください)

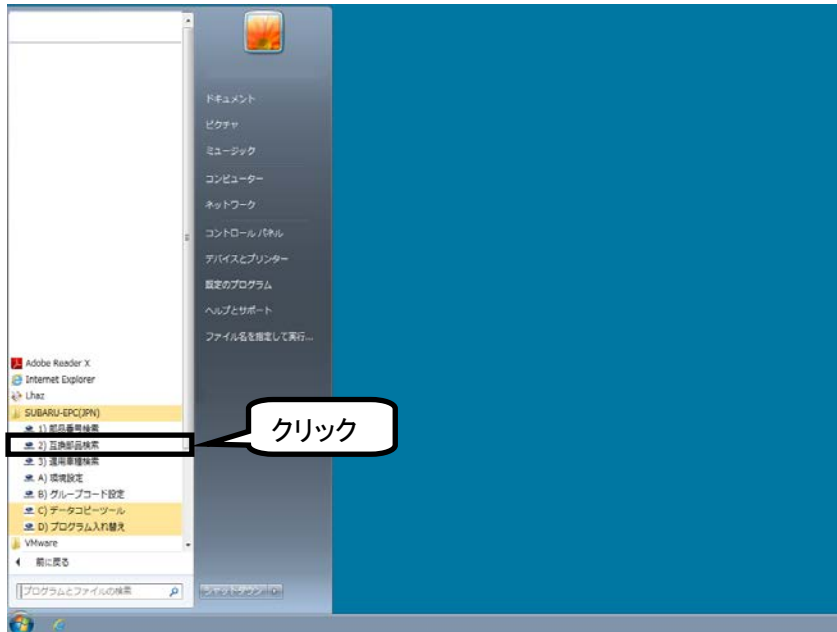
⑧見積書の印刷を行います。

⑨『印刷』画面を閉じます。

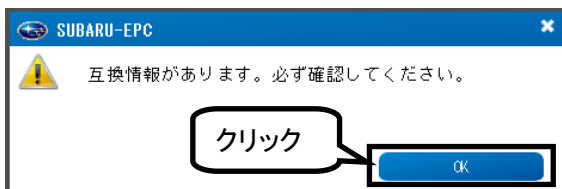
第5章. その他機能

1. 部品番号から互換部品番号を検索する

互換部品検索を起動します。



[スタートメニュー]から
[プログラム] → [SUBARU
—
EPC(JPN)] → [互換部品
検索]をクリックします。



互換情報が有る場合に、左記メッセージが表示される
ので、「OK」をクリックします。



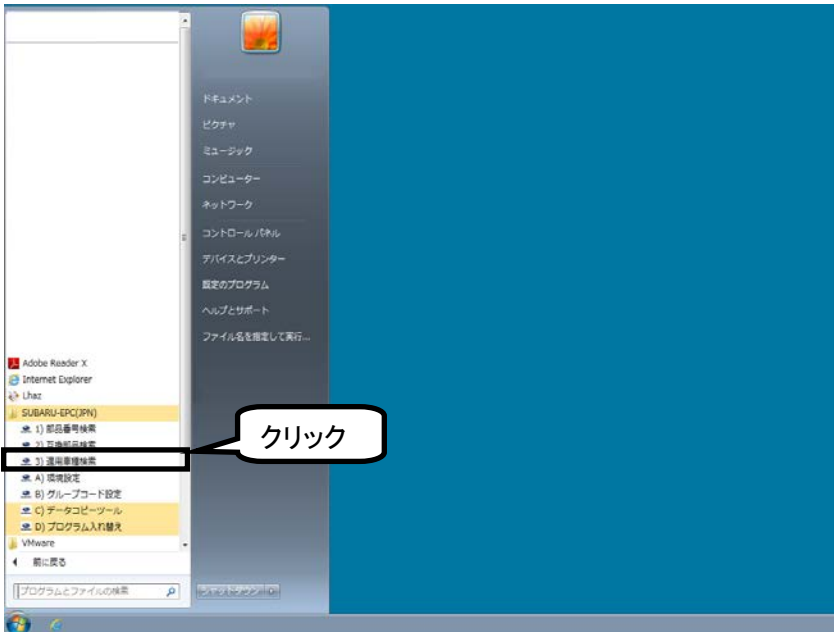
『部品番号入力』欄に互換検索したい部品番号を入力し、キーボードの「Enter」キーを押します。

以上の操作で互換品番、互換条件等の情報が検索されます。
また、特殊互換については、「互換情報」欄に[参照]ボタンが表示されます。

特殊互換に対する互換情報の詳細を参照したい場合には、「互換情報」欄の[参照]ボタンをクリックします。

2. 部品番号から適用車種を検索する

適用車種検索を起動します。



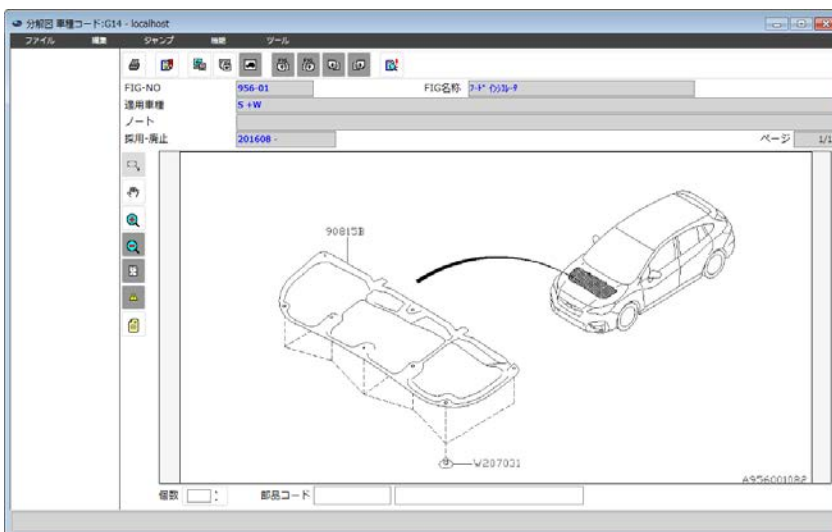
[スタートメニュー]から
[プログラム] → [SUBARU-
EPC(JPN)] → [適用車種
検索]をクリックします。



『部品番号入力』欄に部品番号
を入力し、キーボードの「Enter」
キーを押します。

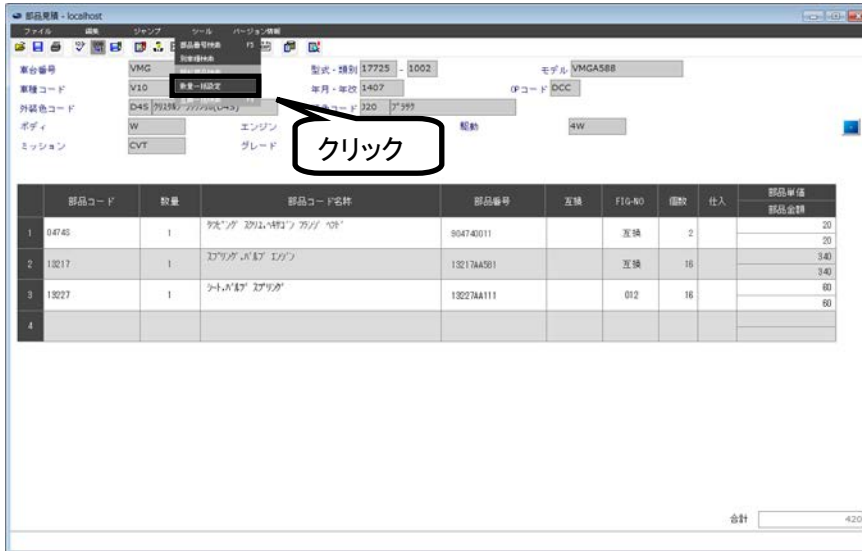
適用車種情報が表示されます。

イラストを表示したい場合は、
表示したい車種コードの行番号
をダブルクリックするとイラストが
表示されます。

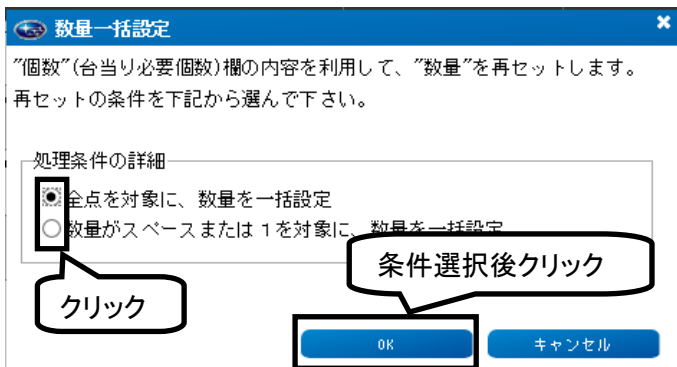


3. 数量一括設定を行う

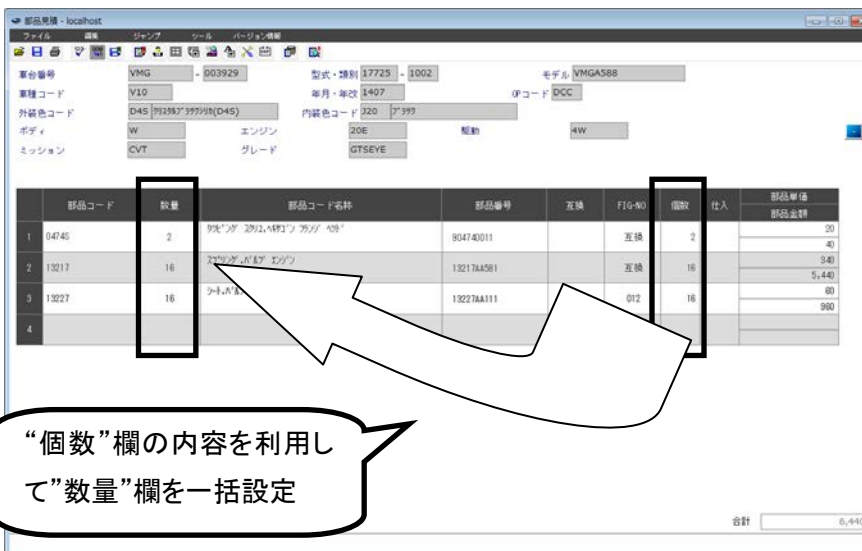
部品見積画面での個数を、数量に自動で一括設定します。



メニューバーから、[ツール] → [検索数量一括設定] をクリックします。



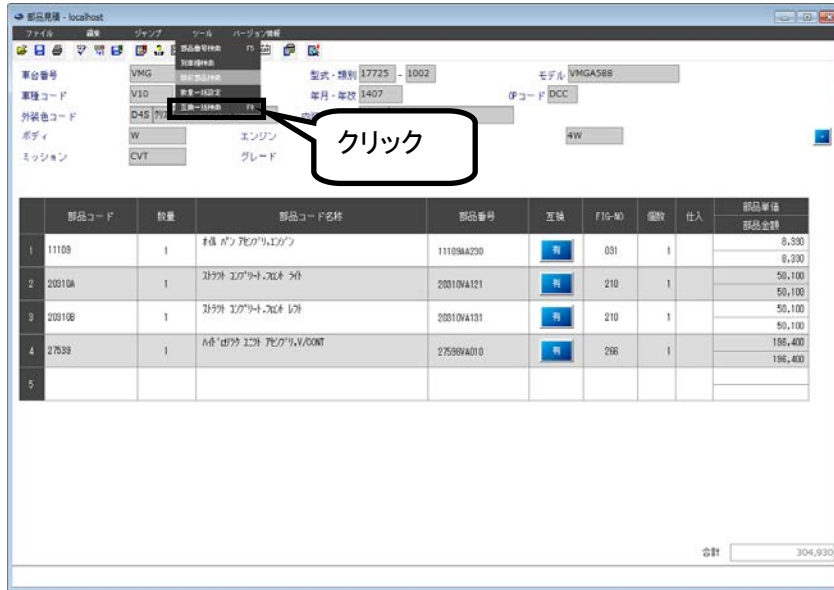
処理条件の詳細が表示されるので条件を選択 (クリック) し [OK] ボタンをクリックします。



[個数] が [数量] に一括設定されます。

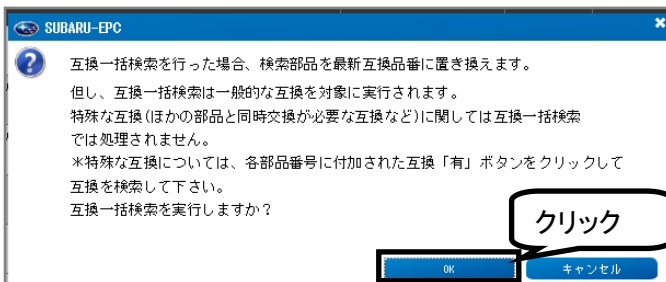
4. 互換一括検索を行う

互換欄に[有]ボタンが複数表示された場合に、一括で互換部品番号検索をすることができます。



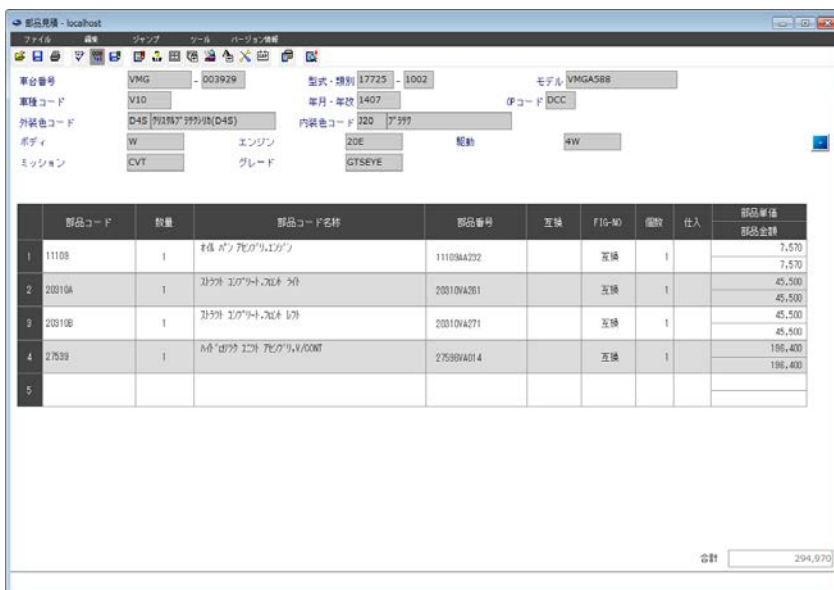
メニューバーから、[ツール] → [互換一括検索]をクリックします。

※互換部品番号検索で検索した内容は、FIG欄に『互換』と表示されます。



上記メッセージが表示されますので、[OK]をクリックします。

注意！
メッセージの内容を必ず確認して下さい。

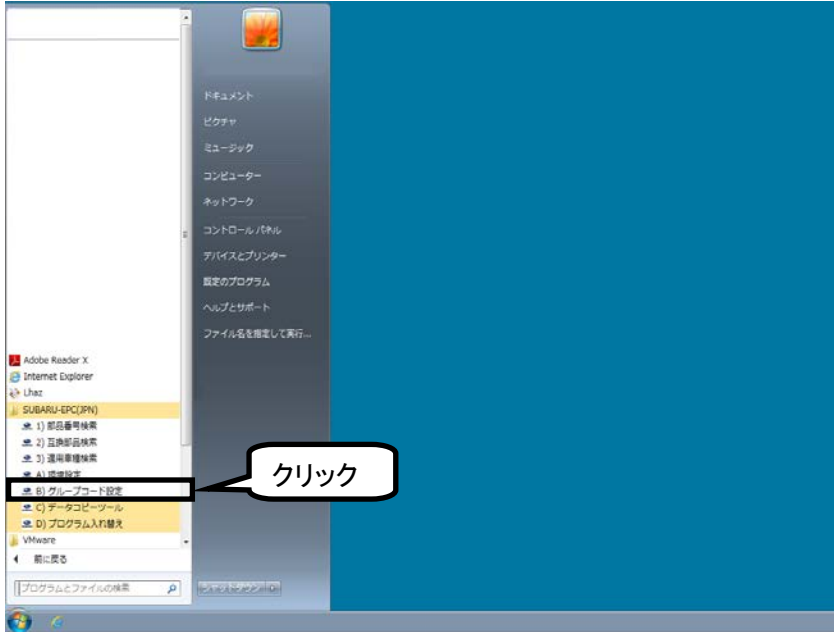


一括検索の結果が、部品見積画面に表示されます。

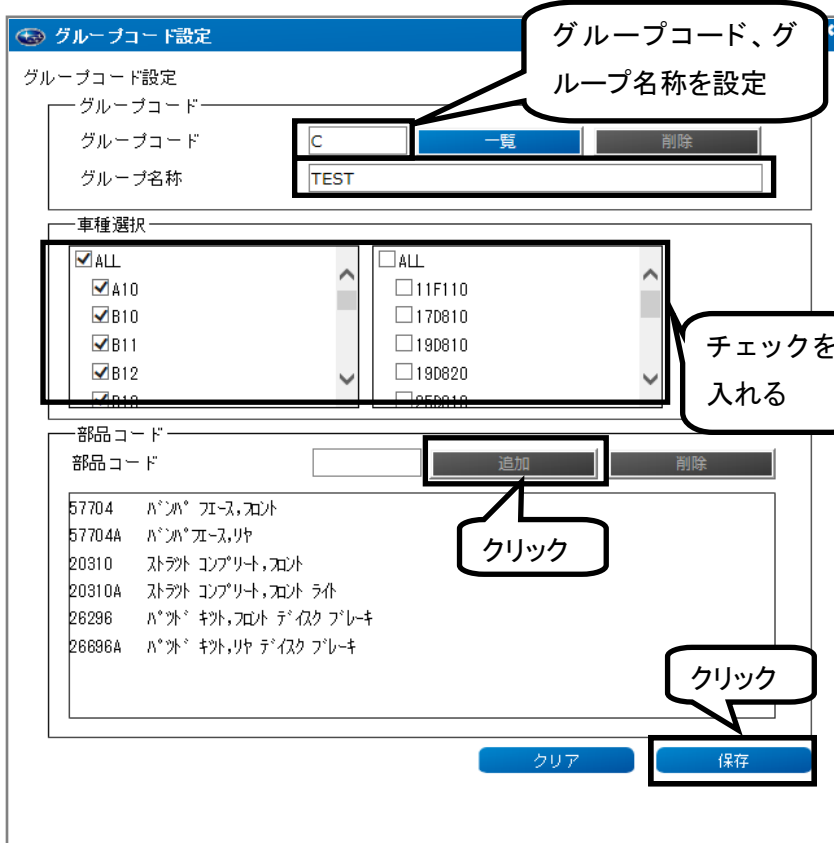
5. グループコード設定及び呼び出し

グループコードは任意の部品コードを纏めて検索することができます。

1) グループコード設定



[スタートメニュー]から
[プログラム] → [SUBARU-
EPC(JPN)] → [グループコー
ド設定]をクリックします。



「グループコード」と「グループ名
称」を設定します。

↓
[車種選択]で適用させる車種を選
択します。

※SUBARU生産車とアライア
ンス生産車で分かれており、両方
を選択する事はできません。

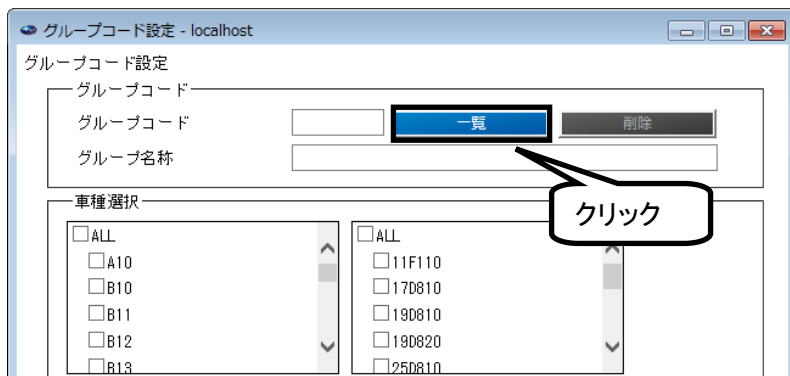
↓
登録したい[部品コード]を入力し、
[追加]をクリックします。
※部品コードを複数設定する場
合は上記を繰り返します。

↓
[保存]をクリックします。

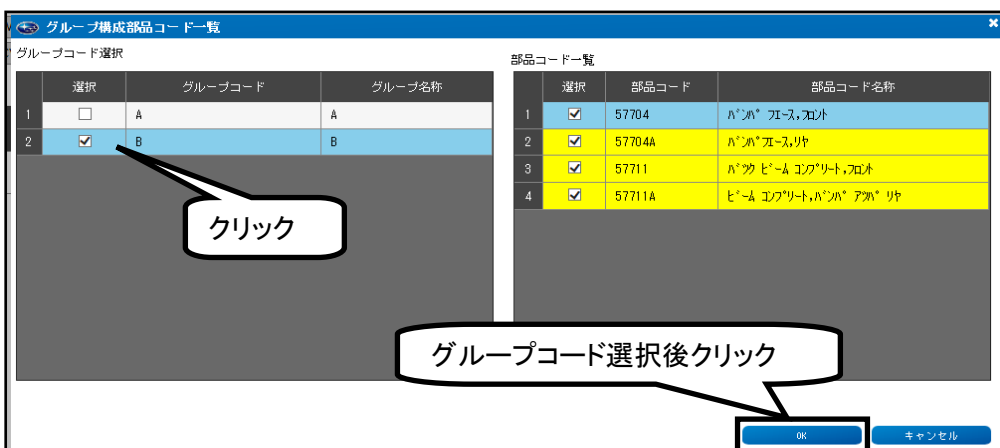
2) グループコード編集

設定したグループコードの削除と部品コードの追加削除をすることができます。

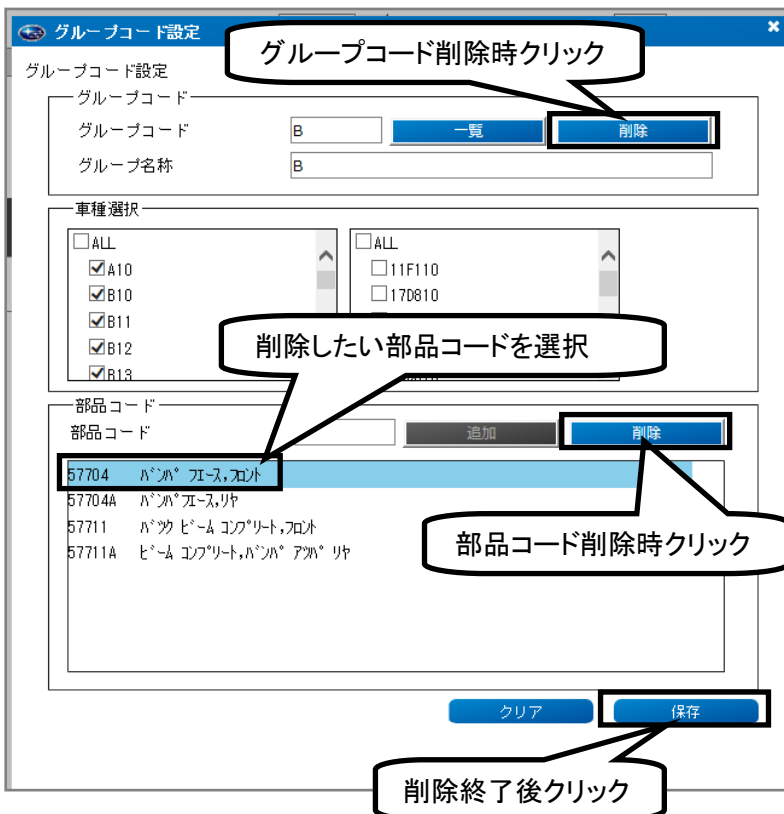
・グループコード・部品コード削除



グループコード設定画面から[一覧]ボタンをクリックします。



削除したいグループコードを選択(クリック)し、[OK]ボタンをクリックします。

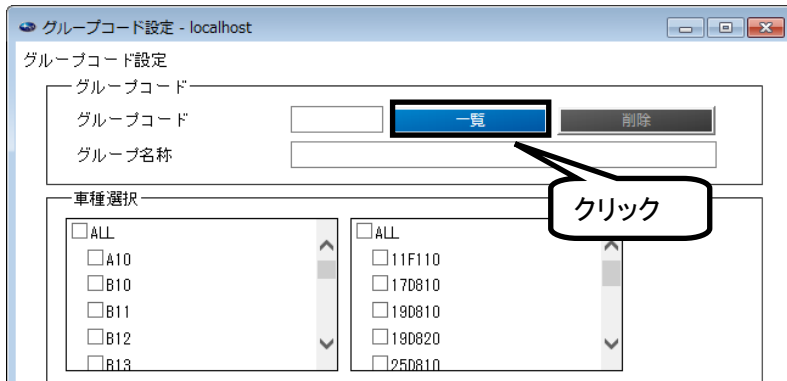


グループコードを削除する場合は、グループコード内の[削除]ボタンをクリックします。

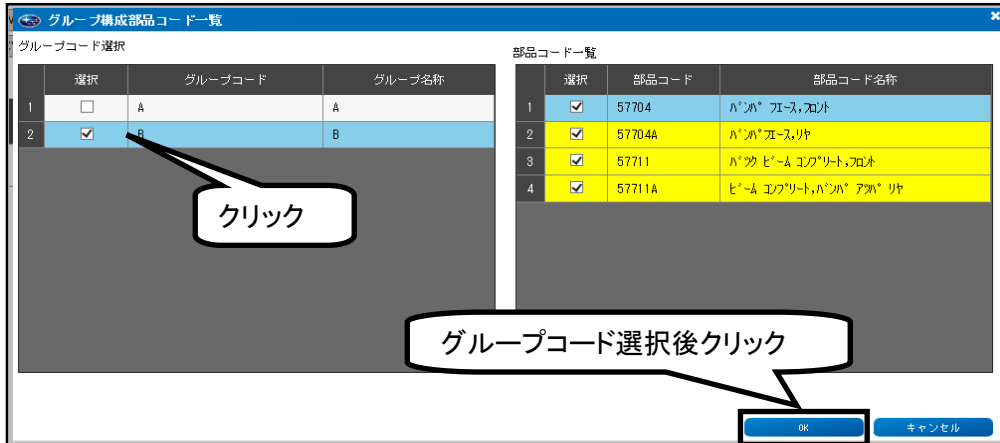
部品コードを削除する場合は、削除したい部品コードを選択(行をクリック)し、部品コード内の[削除]ボタンをクリックします。

削除が終了したら[保存]ボタンをクリックします。

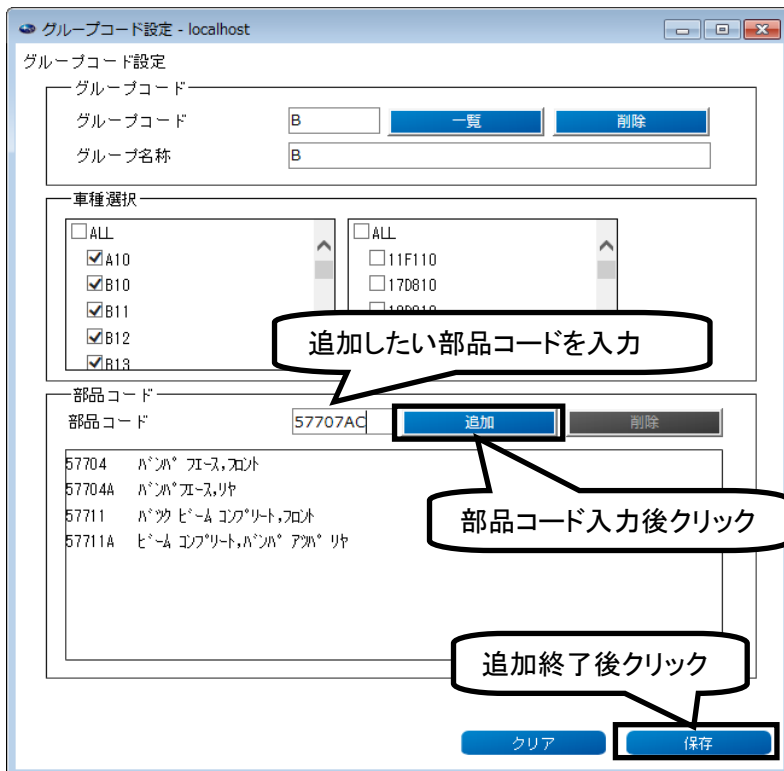
・部品コード追加



グループコード設定画面から[一覧]ボタンをクリックします。



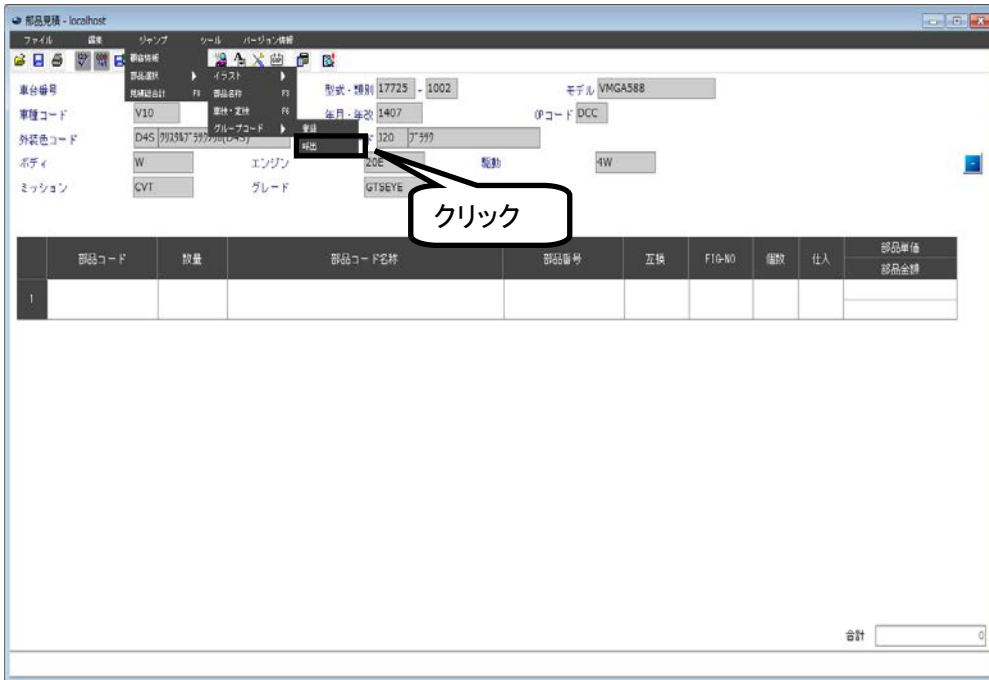
追加したいグループコードを選択(クリック)し、[OK]ボタンをクリックします。



部品コードを入力し、[追加]ボタンをクリックします。

追加が終了したら[保存]ボタンをクリックします。

3) グループコード呼出し

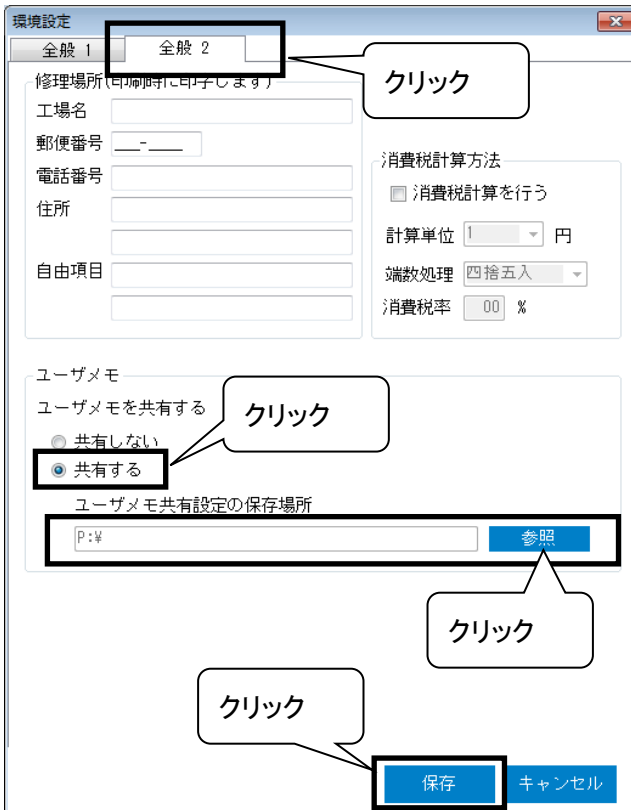


6. ユーザーメモを作成する

部品見積画面及び分解図画面でメモを表示することができます。

また、メモはネットワーク内の端末と共有することができます。

1) 環境設定



[環境設定] → [全般2]



[ユーザーメモ] → [共有する]にチェック

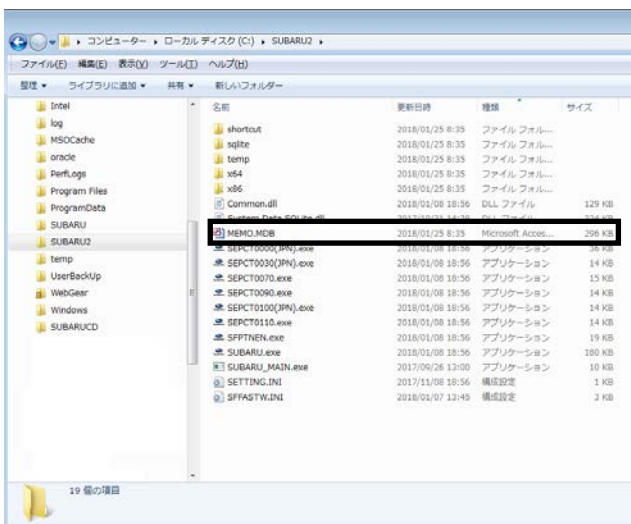


[ユーザーメモ共有設定の保存場所]を設定



[保存]して設定完了

※メモの共有を行わない場合は、[共有しない]をチェックする。



[ローカルディスク(C:)] → [SUBARU2]



[MEMO.MDB]を[MEMO_LINK.MDB]にファイル名称を変更。



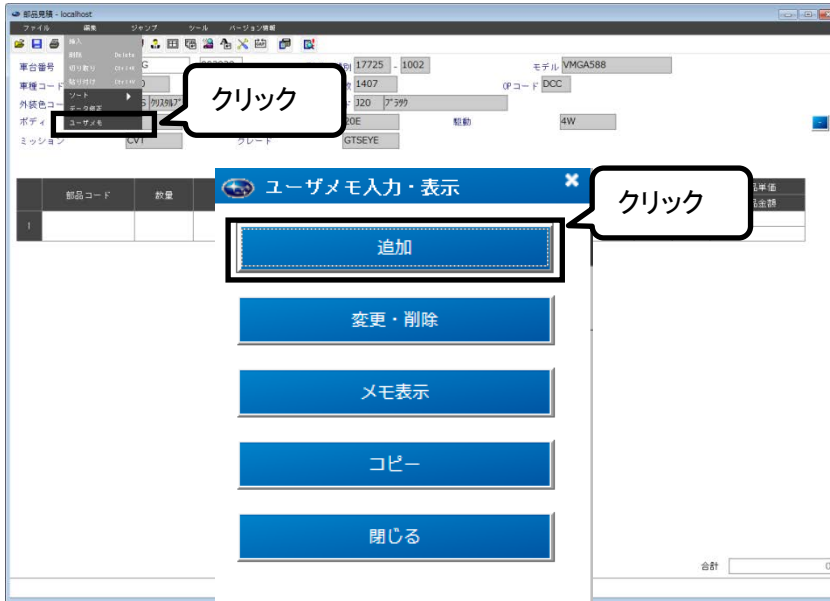
[MEMO_LINK.MDB]を[環境設定]の[ユーザーメモ共有設定の保存場所]に設定したフォルダに移動。

※メモの共有を行わない場合は、ファイル名称を変更する必要はありません。

2) メモの追加

メモの追加(登録)をすることができます。

下記例は部品見積画面になりますが、分解図画面でも同様の操作になります。



[編集] → [ユーザーメモ]

↓

[ユーザーメモ入力・表示]画面

↓

[追加]をクリック

※[コピー]はユーザーメモの共有を行っていない場合、表示されません。



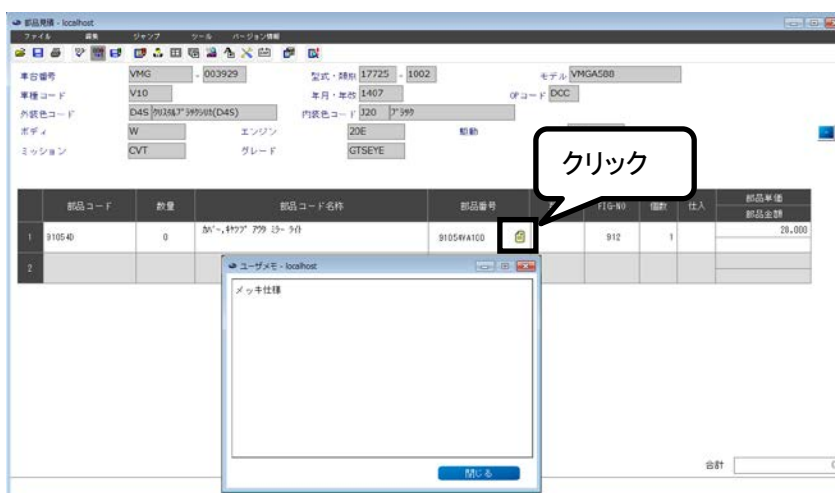
[車種コード]、[部品番号]、[メモ]を入力


※分解図の場合

[車種コード]、[FIG-NO]、[メモ]を入力

入力完了後、[追加]をクリック

例では[車種コード:V10]、[部品番号:91054VA100]、[メモ:メッキ仕様]と入力追加完了後、[閉じる]をクリックする。



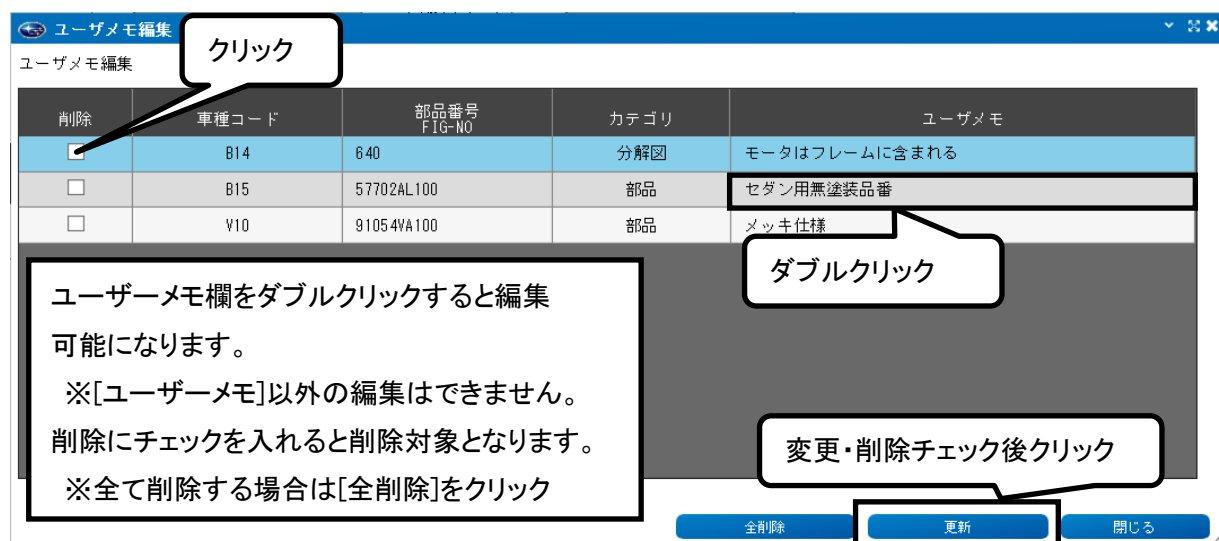
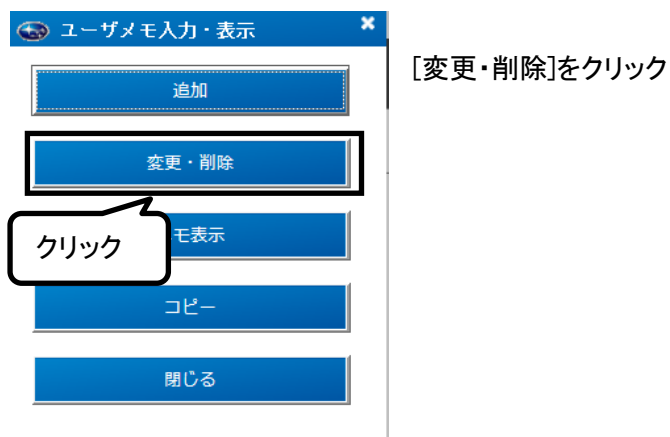
[ユーザーメモ]を登録した品番を検索すると[部品見積]画面の部品番号欄に  アイコンが表示されます。

表示されたアイコンをクリックすると登録したメモが表示されます。

※登録したメモは、共有している端末全てに表示されます。

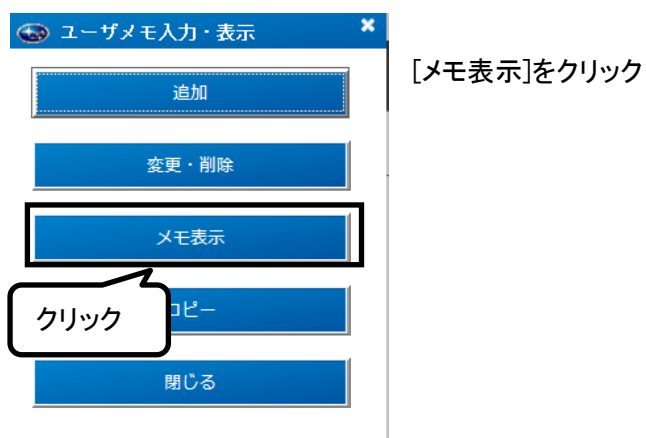
3) メモの変更、削除

登録したメモの変更及び削除をすることができます。

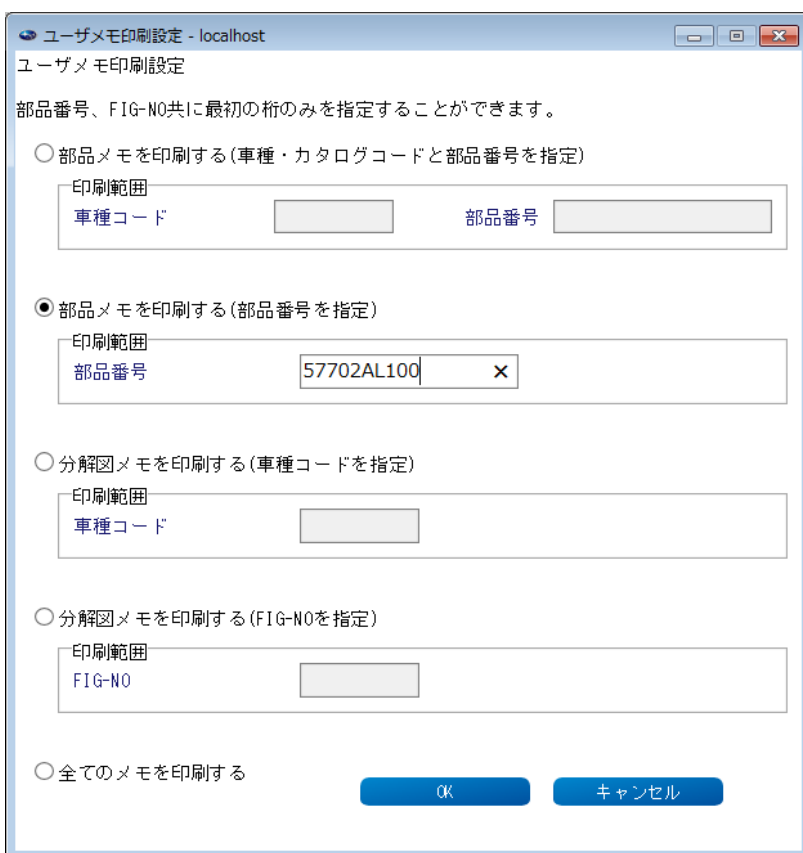


4) メモの確認と印刷

登録したメモの確認と印刷をすることができます。



登録したユーザーメモが表示され、任意のメモ及び全てのメモを印刷することができます。

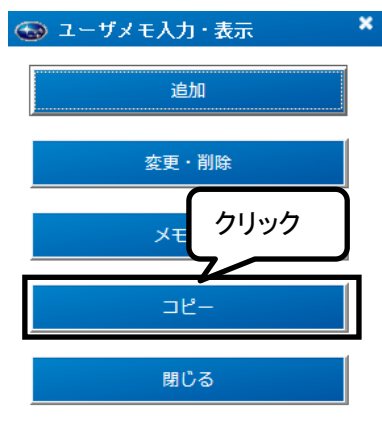


[印刷]をクリックすると[ユーザーメモ印刷設定]画面が開きます。

印刷したい要件の選択から、必要情報を入力し[OK]をクリック

5) メモの最新化(コピー)

ユーザーメモ情報を最新化します。



[コピー]をクリックすると自端末及び他端末で更新されたユーザーメモ情報が最新化されます。

注意！！

ユーザーメモの共有を行っている場合、ユーザーメモを確認する際に必ず[コピー]を行ってください。共有を行っている場合は、コピーを行わないとメモが反映がされません。

7. 見積結果を電子メール(E-MAIL)で送信する

電子メール(E-MAIL)を使用して見積結果を送信する場合は、今ご使用のパソコンが電子メールを送信できる環境の方のみ、ご使用いただけます。

ご使用できる電子メールソフトは、「Microsoft Outlook Express」及び「Microsoft Outlook」です。

(下記内容は、『Microsoft Outlook』を使用した場合の例です)

1) 上記メールソフトをご使用の場合は、『環境設定(全般1)』画面で下記の設定を行ってから、『電子メール送信』機能をご使用ください。

環境設定

全般 1 全般 2

DVD-ROM のドライブ

1台目 C:¥ [参照] [解除]

2台目 [参照] [解除]

3台目 [参照] [解除]

データの保存・読み込みを行う場所

C:¥SUBARU2 [参照]

自動バックアップを使用する 10 [分ごとに] 分ごとに

画面上のフォント [調整する] [標準に戻す]

発注データ連動設定

連動しない

PARTNER-211に連動

SUBARU-UOEIに連動

部品商パッケージに連動

発注データの出力を行う場所

C:¥SUBARU [参照]

E-MAIL送信に標準メールソフトを使用する

メール送信前に確認メッセージを表示する

[保存] [キャンセル]

環境設定画面の表示は、スタートメニューから [プログラム] → [SUBARU-EPC(JPN)] → [環境設定]をクリックします。

[E-MAIL送信に標準メールソフトを使用する]のチェックボックスにチェックを付けます。(上記メールソフトを使用しない場合は、チェックしないで下さい)

2) SUBARU-EPC 『印刷』画面の[電子メール送信] ボタンをクリックします。

印刷

顧客情報

氏名 社有車 様 自宅TEL 048-653-#### IP・外・内 DCC D4S J20

勤務先TEL 048-653-#### 型式・類別 177251002

〒 331 - 内線番号 #### モデル VMGA588

住所 埼玉県 登録番号 初度登録 年 月 日

車台番号 VMG003929 登録年月日 年 月 日

車種名 WRX/LEVORG GTSEYE エンジン型式 20E 走行距離

作業情報

主作業

見積者

販売員

修理場所情報

工場名

郵便番号 -

TEL

住所

自由項目

メモ

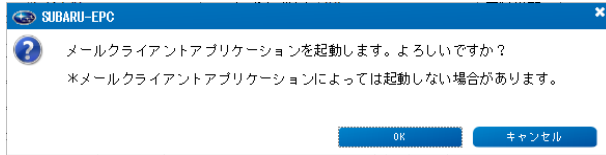
印刷選択

部品見積書 [見出し変更]

[プレビュー] [電子メール送信] [印刷] [キャンセル]

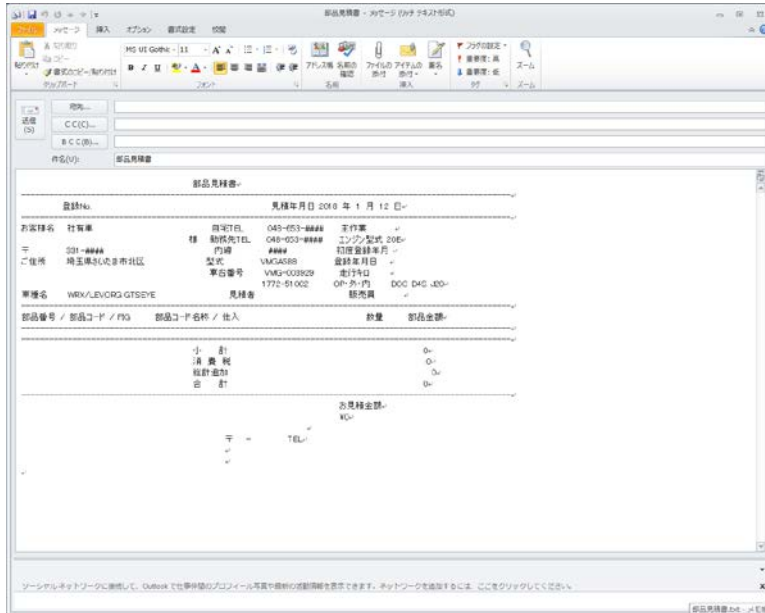
見積書が完成したら、『印刷』画面の[電子メール送信]ボタンを押します。

3) メッセージボックスの確認



メッセージ内容を確認し、[OK]ボタンをクリックします。

4) 見積内容の(電子メールソフト上での)確認



SUBARU-EPCで作成した見積内容(見積書印刷イメージ)が、電子メールソフトに引き継がれます。

引き継がれた見積内容を確認し、電子メール送信を行ってください。

5) 「Microsoft Outlook Express」及び「Microsoft Outlook」を使用しない場合の操作方法

『印刷』画面の[電子メール送信]ボタンをクリックすると、『Textデータの保存』画面が開かれますので、保存データを使用してメール送信を行ってください。

第6章. 補足資料

SUBARU-EPCご使用に必要な各種資料の保存場所は下記になります。

SUBARU-EPC[DVD-ROM]にフォルダ[各種資料]がありますので必要な情報をご確認ください。

各種資料保存先

1) アライアンス生産車両情報

SUBARU-EPC [DVD-ROM] → [各種資料] → [車両情報] → [車名Excel]

2) アライアンス生産車用互換情報

SUBARU-EPC [DVD-ROM] → [各種資料] → [互換情報] → [#####.pdf]

※”#####”は部品番号によって異なります。

3) アライアンス生産車検索資料

SUBARU-EPC [DVD-ROM] → [各種資料] → [検索資料]

4) アライアンス車パーツカタログ問い合わせ用紙

SUBARU-EPC [DVD-ROM] → [各種資料] → [アライアンス車パーツカタログ問合せ用紙.xlsx]

5) SUBARU-EPC未掲載車両情報(SUBARU生産車)

SUBARU-EPC [DVD-ROM] → [各種資料] → [未掲載車両情報.xlsx]

※データコピーツールを使用してローカルディスクにSUBARU-EPCをコピーする際、各種資料はコピーされません。DVD-ROMから確認頂くか、DVD-ROMから手動でローカルディスクにコピーを行ってください。